

ライオンズクラブ国際協会331-C 地区



ライオンズクラブ国際協会331-C 地区は、
持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

2021-2022年度

第68回地区年次大会

2022年4月23日(土)13時00分~17時00分

場所:ホテルローヤル

YouTube 配信

ライオンズクラブ国際協会331-C 地区 伊達キャビネット事務局

〒052-0035伊達市長和町424番地9 大塚徳浩税理士事務所内

TEL : 0142-82-7100 FAX : 0142-23-1724

e-mail : hokkaidolions331ccab@gmail.com

第68回年次地区大会 目次

	ページ
・ホストクラブ紹介	1
・ガバナースローガン、シンボルマーク	2
・ガバナー基本方針	3
・挨拶	4～5
地区ガバナー	須藤敏幸
・2021-2022年度キャビネット組織図	6
・第68回 地区年次大会日程(2022年4月23日)	7
・第68回地区年次大会議事規則	8～9
・代議員投票要領	10
・代議員会運営構成	11～12
・代議員名簿	13～14
・議案	
議案提出説明	15
第1号議案 次期地区ガバナーの指名を求める件	16
2022-2023年度 331-C地区 地区ガバナー立候補者届出書	
第2号議案 次期第1副地区ガバナーの指名を求める件	17
2022-2023年度 331-C地区 第1副地区ガバナー立候補者届出書	
第3号議案 次期第2副地区ガバナーの指名を求める件	18
2022-2023年度 331-C地区 第2副地区ガバナー立候補者届出書	
第4号議案 2020-2021年度地区会計決算の承認について	19～24
2020-2021年度 一般会計収支決算報告書	
2020-2021年度 青少年育成費・エコ誌収支決算書	
第5号議案 2021-2022年度地区会計中間決算の承認について	25～35
2021-2022年度 一般会計収支中間決算報告書	
2021-2022年度 青少年育成費・エコ誌収支中間決算報告書	
第6号議案 地区年次大会における通期決算審議の権限を委譲する件	
・コーディネーター年間活動報告	36～46
・ゾーンチェアパーソン年間活動報告	47～56
・各委員長年間活動報告	57～64
・大会記念事業報告	65
・ライオンズ大賞	66～67
・国際会長アワード	68
・ガバナーズアワード	69～70
・各種資料・・・会員数、アクティビティ、LCIF寄付金	71～74
・物故者名簿	75



2021-2022年度

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

第68回 地区年次大会

ホストクラブ

第3R第1Z

室蘭ライオンズクラブ

洞爺ライオンズクラブ

伊達ライオンズクラブ

室蘭北斗ライオンズクラブ

第3R第2Z

登別ライオンズクラブ

室蘭東ライオンズクラブ

白老ライオンズクラブ

登別中央ライオンズクラブ

ガバナースローガン

地域から世界の未来へ、WE SERVE !
私たちの地球環境を守ろう

シンボルマーク

国際連合 気象変動枠組条約 COP21 2015 パリ協定

持続可能な開発目標 **SDGs**



ライオンズクラブ国際協会331-C地区は、
持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

※17の目標を17色で表現

2021-2022 ガバナー基本方針

奉仕活動

次なる「200年への奉仕」への新たなスタートを、グローバル奉仕重点から「環境保全」を目標に決めさせて頂きました。

今、世界中で地球温暖化による「自然災害」「海洋の温暖化・汚染」に影響され、生活環境、産業構造の変化が起きています。日本においては、昨年度の九州・長野・福島地区の豪雨災害が起き、北海道・東北地区では、海洋温度上昇が原因とされる漁業不漁が続いています。

豊かな森、山川、海の自然環境を持つ、私たちの地区も大きな影響を受けています。

この地球環境問題に、国際連合123ヶ国が立ち上がり、COP21・2015パリ協定で気象変動枠組条約「持続可能な開発目標・SDGs」運動を採択しました。最重要課題として地球温暖化問題を捉え、2030年「脱炭素社会」の実現、「カーボンニュートラル」に向け、世界各国・企業・市民が運動を推進しています。

この運動は、地球環境に直結し、解かり易い最適なテーマです。

地域でできる私たちの「環境保全」活動が、世界の未来に繋がることを学び、地域のリーダーとなり、市民と共に推進して行きましょう。

「環境保全」活動は、新たなマーケットを開き、インパクトを与え、会員の価値の向上と社会のイメージアップ、知名度の向上が図れます。

その結果として、「新たなライオンズクラブ」を創ります。

コミュニケーション

近年のコロナ禍は、いろいろな観点から社会問題を提起をしてくれました。

1点目は「グローバル・ボーダレスとローカル」社会の実証です。

地球環境問題もコロナウイルス問題も「ローカル」だけでは解決できないことを実証し、「グローバル・コミュニケーション」の必然を再認識させられました。

2点目は「アナログとデジタル」社会の実証です。

コロナ禍では、会話を楽しみ、現実・現象・現体験することが制約をされました。

その結果、ストレスが鬱積し、「アナログ・コミュニケーション」の大切さを再認識しました。半面、遮断された状況下、リモート・テレワークなどIT技術を活用した「デジタル・コミュニケーション」を学び、新たなツールを得ました。

これからは双方の利点を活かした手法を駆使し、「新たなライオンズクラブ」を創りましょう。

ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
地区ガバナー 須藤敏幸

3年もの長きにわたるコロナウィルス感染拡大によるパンデミックの中、全世界を震撼させるロシアのウクライナへの軍事侵攻がはじまり、連日の悲惨な状況を目の当たりにし、心痛める毎日です。

この行為は、ライオンズクラブの基本的な理念「友愛と相互理解の精神」「平和と自由を守る」を犯すものであり、断じて許すことは出来ません。

この事態に、ダグラス・アレキサンダー国際会長より「ウクライナ侵攻による避難民・難民への寄付」を呼びかける緊急メッセージが寄せられました。

LCI(ライオンズ国際協会)は、避難民支援のために、必要な物資や支援を届けるための寄付金を送り、さらにウクライナからの避難民を受け入れる国々への寄付金も送っております。

また、ソーシャルメディアのLCIチャンネルを通じて、平和へのメッセージと寄付の呼びかけを全世界に発信しました。

LCI・LCIFの活動に呼応して、日本レベル・地区・各クラブにおいても寄付活動を行い、皆様から多くのご支援を頂きました。ご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。

2021年7月、私は、スローガンを「地域から世界の未来へ、WE SERVE！私たちの地球環境を守ろう」と掲げ船出をしました。

今、地球上では気候変動により、欧州の豪雨災害、アメリカ大陸の40℃を超える異常高温災害、モンスーン・竜巻の異常発生、オーストラリアの自然森林火災、フィジー諸島の水没、南米アマゾン地区の自然森林火災、アフリカ大陸の砂漠化、日本でも頻繁に起きている豪雨災害など、世界のいたるところで自然災害が起きています。その大きな原因は「地球の温暖化」によるものといわれています。

このような地球環境を作り出した現代の人間文化にとって、自然と共存し、1万年もの長きにわたり縄文文化を築いてきた、伊達市の北黄金貝塚、洞爺湖町の入江・高砂貝塚、函館市の大船遺跡・垣の島遺跡、森町の鷲ノ木遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、本年度ユネスコ無形文化遺産に登録された事は、その生き方や考え方について改めて学ぶ絶好の機会となりました。

私たちの先人である縄文の人々は、動物や植物など他の生き物が体を与えてくれることで食物を得て、自分の体にする事により、人間も自然界のサイクルの一部であり、その恵みによって生かされていると考え生きていました。

このように、縄文の人々は自然と上手にかかわりながら、森の恵みを持続的に活用し、北海道の豊かな自然、清らかで美しい森、湖、海岸を守り、自然と共生して、SDGs「持続可能な発展社会」を築いてきました。

私たちは、このような縄文文化からの学びを得て、SDGs「環境保全」活動をさらに推進していくため、「地球環境と縄文文化」をテーマとした地区年次大会記念行事を行うことと致しました。

「縄文人はSDGsの実践者」をテーマに、東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科准教授 青野友哉 様の講演会を開催いたします。

さらに、伊達市北黄金貝塚に「記念モニュメント」を制作建立する事と致しました。伊達市出身の新進彫刻家 渡辺元佳 氏にご依頼しておりますが、残念ながら完成は地区大会には間に合いませんので、除幕式の際には会員の皆様にご報告させていただきたいと思えます。

また、本年度の地区年次大会は、コロナウィルス感染第7波の拡大が予測されている中での開催判断となりましたが、前回、前々回と2回連続で中止になったことから、代議員総会は書面による投票、式典は規模を縮小して会場開催及びウェブ配信での安心・安全を保ちながら、何とか開催する運びとなりました。

本年度は、コロナ禍により、ガバナー公式訪問の中止やキャビネット会議をオンライン形式にするなど、対面でのコミュニケーションを図ることが困難な1年となりました。このような環境の中、地区運営の責務を、皆様の暖かいご支援とご協力により果たすことができました。

今後、1日も早く皆様と膝を交えて交流ができる日が来ることを切望し、ガバナー挨拶と致します。1年間本当にありがとうございました。

第68回地区年次大会次第

- | | | | |
|----|--|-----------------------------|-------------|
| 1 | 資格審査報告 | 資格審査委員会委員長 須藤 敏幸 | 13:00~13:20 |
| | 元国際協会役員(元地区ガバナー)及びクラブ代議員についての資格審査報告
クラブは、地区費の滞納がない事(グットスタンディングであること)
2022年3月1日を基準として1年1日在籍の会員数の確認
(2021年3月1日以前の入会会員)
会員~正会員(家族会員を含む)、不在会員、優待会員、終身会員、賛助会員 | | |
| | 開封作業・集計作業
指名・選挙委員会
大会総務委員会
選挙立会人(元地区ガバナー本所光男、中嶋幸) | | |
| 2 | SDGs記念講演 | 司会 運営委員会委員長 山木 博孝 | 13:20~14:30 |
| 3 | 審議事項の議決発表 | 大会幹事 佐藤 裕幸 | 14:30~15:05 |
| | ①2020.7.1~2021.6.30年度会計収支決算報告の承認を求める件
②2021.7.1~2022.6.30年度中間決算報告の承認を求める件
③地区年次大会における通期決算審議の権限を委譲する件 | | |
| 4 | 選挙結果発表 | 地区ガバナー 須藤 敏幸 | 15:05~15:15 |
| 5 | 次期第1副地区ガバナーの紹介
次期第1副地区ガバナー挨拶 | 地区ガバナー 須藤 敏幸
次期第1副地区ガバナー | 15:15~15:30 |
| 6 | 次期第2副地区ガバナーの紹介
次期第2副地区ガバナー挨拶 | 地区ガバナー 須藤 敏幸 | 15:30~15:45 |
| 7 | 国際会長アワード及び第68回地区年次大会ガバナーズアワードについて | | 15:45~15:50 |
| 8 | ガバナーエレクトの紹介 | 地区ガバナー 須藤 敏幸 | 15:50~16:00 |
| 9 | ガバナーズキー引継ぎ | | 16:00~16:05 |
| 10 | キャビネット旗引継ぎ | | 16:05~16:10 |
| 11 | 地区ガバナーエレクト挨拶 | | 16:10~16:25 |
| 12 | 次期ガバナーズスローガン発表 | | 16:25~16:35 |
| 13 | 次期地区年次大会開催地並びにホストクラブ紹介 | 次期地区幹事 | 16:35~16:45 |
| 14 | 次期年次大会ホストクラブ代表挨拶 | 次期地区大会委員会委員長 | 16:45~16:55 |

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

第 68 回 地区年次大会議事規則

1. 331-C 地区第 68 回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第 1 および第 2 副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(更に、必要な場合は顧問)を任命する。
 - (1)代議員総務委員会
 - (2)資格審査委員会
 - (3)議事運営委員会
 - (4)指名・選挙委員会
 - (5)国際理事候補者推薦委員会
 - (6)決議委員会

議事規則標準版による分科会を統合し、決議委員会を 3 分科会として運営する。

◎第 1 分科会 経理・政策／長期計画リサーチ／会則／GLT／GST

◎第 2 分科会 家族会員・エクステンション／次世代リーダー研究・YCE／アラート／
地区大会・国際大会・国際関係／GMT／FWT

◎第 3 分科会 環境保全社会福祉・視力障害糖尿・献眼献血／MC・IT／
ライオンズクエスト・青少年指導・薬物乱用防止／LCIF／LCIF キャンペーン

5. 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
6. 第 68 回年次大会代議員会の運営について
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を発表し、議事規則の説明後、分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第 1・第 2 副地区ガバナーの選出および地区会則の改正は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。

(1)次期地区ガバナーの選出

- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ)過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
- (ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(e)が適用される。

(2)次期第1副地区ガバナーの選出

- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ)過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
- (ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(e)が適用され、地区(単一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。

(3)次期第2副地区ガバナーの選出

- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ)過半数の得票者をもって次期第2副地区ガバナーとする。
- (ハ)どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の1人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。

(4)地区会則の改正

- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ)3分の2の得票数をもって改正する。(ただし付則については2分の1)

7. 代議員数および代議員の定数を算出する時期について

クラブ会則第9条第2項により定数を算出する。その時期については、3月1日現在少なくとも1年と1日クラブに在籍した会員数を基準とする。

8. 国際理事候補者推薦については、国際理事候補者推薦選挙手続規則による。また国際第3副会長立候補者推薦については、国際第3副会長立候補者推薦手続規則による。

9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審査事項を大会で報告する。

10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。

但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。

11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブへ通知する。

それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員3分の2以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。

12. 提出理由の説明および発言は、1人3分を超えてはならない。

但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

代議員投票要領

○同封書類の内訳

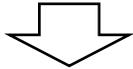
- 1)ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第68回地区年次大会 議案書
- 2)投票の要領(下記に記載)
- 3)投票用紙(4枚)
- 4)返信用封筒

○投票の要領

・第1号～第3号議案の議決について

各立候補者のプロフィール等は、同封の議案書に立候補者届がついておりますので、確認をしてください。

また、第4回キャビネット会議で行いました立候補者の挨拶の動画は地区ホームページのキャビネットホームよりご視聴頂けます。



第1号議案、第2号議案、第3号議案は、色分けされた投票用紙にそれぞれの立候補者名が記載されております。用紙を間違わないように「承認」は「○」、「不承認」は「×」のいずれかを記入してください。白紙または異なる記号を記入された投票用紙は無効票となります。

・第4号～第6号議案の議決について

それぞれの議案は、同封の議案書に掲載をしておりますので、ご確認の上白色の投票用紙に「承認」は「○」、「不承認」は「×」のいずれかを記入してください。

白紙または異なる記号を記入された投票用紙は無効票となります。

記入した投票用紙は、同封の返信用封筒にホチキス止めのまま入れ封をして、発信人を記入しないで郵送をしてください。

伊達キャビネット必着日

4月22日(金曜日)

(4月22日以降の到着分については無効票となります)

※内容等に不明な点がありましたら、地区幹事 佐藤裕幸までご連絡下さい。

伊達キャビネット事務局

伊達市長和町424-9

電話 0142-82-7100 FAX0142-23-1724

メール hokkaidolions331ccab@gmail.com

代議員会運営構成

◎代議員会運営構成員

議長	地区ガバナー	須藤 敏幸	伊達LC
副議長	第1副地区ガバナー	馬場 哲也	函館東LC
副議長	第2副地区ガバナー	渡部 義男	苫小牧中央LC
大会幹事	地区キャビネット幹事	佐藤 裕幸	伊達LC
大会会計	地区キャビネット会計	片岡 雄也	伊達LC
大会顧問	地区名誉顧問会議長	中村 全博	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員長	北島 孝雄	木古内・知内LC
大会顧問	地区名誉顧問	吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
大会顧問	地区名誉顧問	石岡 憲義	函館臥牛LC
大会顧問	地区名誉顧問	本所 光男	室蘭東LC
大会顧問	地区名誉顧問	佐々木 忠康	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	松浦 則雄	函館北斗LC
大会顧問	地区名誉顧問	高橋 和雄	苫小牧LC
大会顧問	地区名誉顧問	奥山 幸一	函館みなとLC
大会顧問	地区名誉顧問	中嶋 辛	室蘭北斗LC
大会顧問	地区名誉顧問	茂尾 実	黒松内LC
大会顧問	地区名誉顧問	小玉 誠	苫小牧白鳥LC
大会顧問	地区名誉顧問	後藤 忍	函館グリーンLC
大会顧問	地区名誉顧問	田中 稔	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問	荒川 隆志	室蘭東LC

◎代議員総務委員会

委員長	キャビネット運営委員長	山木 博孝	伊達LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	宮崎 泰人	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	米森 あい子	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	永井 武憲	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	毛利 修二	洞爺LC
委員	キャビネット運営副委員長	広地 紀彰	白老LC
委員	キャビネット運営副委員長	大島 秀雄	登別中央LC
委員	キャビネット運営副委員長	永井 正雄	室蘭北斗LC

◎決議委員会

代議員総会での決議事案とそれぞれの分科会での決議事案の発表

委員長	第1R第1Z	ゾーンチェアパーソン	齋藤 尚仁	函館北斗LC
副委員長	第2R第1Z	ゾーンチェアパーソン	阪井 大輔	黒松内LC
委員	第3R第1Z	ゾーンチェアパーソン	中谷 玲二	洞爺LC
委員	第4R第1Z	ゾーンチェアパーソン	井上 誠	函館元町LC
委員	第5R第1Z	ゾーンチェアパーソン	藤井 明	門別LC

◎資格審査委員会

地区ガバナーを委員長とし、キャビネット幹事、会計と地区役員でない者2人を委員とする
代議員の資格審査と大会での定足数の発表

委員長	地区ガバナー	須藤 敏幸	伊達LC
副委員長	地区キャビネット幹事	佐藤 裕幸	伊達LC
副委員長	地区キャビネット会計	片岡 雄也	伊達LC
委員	室蘭ライオンズクラブ 幹事	庄司 典弘	室蘭LC
委員	室蘭東ライオンズクラブ 幹事	紙谷 好宜	室蘭東LC

◎議事運営委員会

委員長	地区幹事	佐藤 裕幸	伊達LC
副委員長	キャビネット運営委員長	山木 博孝	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	宮崎 泰人	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	米森 あい子	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	永井 武憲	伊達LC
委員	キャビネット運営副委員長	毛利 修二	洞爺LC
委員	キャビネット運営副委員長	広地 紀彰	白老LC
委員	キャビネット運営副委員長	大島 秀雄	登別中央LC
委員	キャビネット運営副委員長	永井 正雄	室蘭北斗LC

◎指名・選挙委員会

3人以上5人以下の委員で構成され、地区役員でないこと
選挙に先立つ30日以内に氏名推薦候補者の資格審査、チェックリストを作成し
選挙委員会に提出する
選挙に係る資料の作成、投票の有効無効の決定、投票数集計、選挙結果に関する
報告をする

委員長	室蘭ライオンズクラブ 会長	斎藤 博	室蘭LC
副委員長	室蘭東ライオンズクラブ 会長	西條 隆	室蘭東LC
委員	登別中央ライオンズクラブ 会長	和泉 薫	登別中央LC

(注) 各委員会の委員長及び副委員長は、代議員権を有する者を任命する。
各クラブにはキャビネット構成員を優先して代議員として出席してもらう。
地区年次大会議事規則により、地区ガバナー及び元国際協会役員、クラブ代議員が
代議員の権利を有する者である。

第68回地区年次大会 代議員会名簿

R	Z	クラブ名	代議員定数	代議員数	代 議 員 名 簿				
1	1	函館	2	2	志賀松 晋	辺見 寿了			
		江差	1	1	紺谷ひろ美				
		北檜山	3	3	小山 英人	伊関 寿之	佐藤 剛人		
		奥尻	2	2	松川 武彦	佐藤 和信			
		函館北斗	5	5	小笠原金哉	蛭子井眞市	亀谷 考司	水野 幸文	松浦 則雄
		木古内・知内	5	5	佐藤 裕史	吉田 裕幸	廣瀬 雅一	中森 匡治	北島 孝雄
		松前	4	4	熊谷喜久夫	大西 仁	藤巻 英樹	佐藤 幸春	
2	1	小樽	8	8	熊澤龍一郎	森田 一弘	中村 吉宏	會田 里砂	菅田 葉月
					増田 通彦	中村 全博	佐々木忠康		
	余市	5	5	和田 哲也	中村 豊	堀川 一	中川 通	中澤 優子	
	岩内	3	3	長谷川 誠	笠島 朗	中村 直喜			
	黒松内	6	6	池田 重人	小谷 孝夫	花田 忠雄	阪井 大輔	古谷智佐子	
				茂尾 実					
	小樽中央	3	3	富田 晃司	宮崎 裕司	竹田 宗弘			
	倶知安	5	5	小林 義昭	五十嵐公憲	名畑 成修	古谷 征宗	大門 芳樹	
	小樽みなと	3	3	館岡 功一	濱田 剛	山本 憲治			
	ニセコ	4	4	松田 秋彦	岩崎 勇樹	大村 潤一	下田 伸一		
小樽うしお	2	2	田中 敏治	木村 嘉広					
3	1	室蘭	2	2	斎藤 博	庄司 典弘			
		洞爺	10	8	目良 浩一	泉 謙之	斎藤 康弘	山戸 準也	館岡 恵一
					猪股 亜樹	中谷 怜二	大久保正人		
		伊達	6	6	小杉 芳昭	辻浦 義浩	壽淺 雅俊	永井 武憲	木谷由紀男
					須藤 敏幸				
	室蘭北斗	3	3	高橋 典男	坂下 泰博	中嶋 幸			
	2	登別	2	2	田中 秀治	浅利 元喜			
		室蘭東	6	6	西條 隆	紙谷 好宜	早坂 憲二	門脇 宏幸	荒川 隆志
					本所 光男				
		白老	5	5	中村 祐志	山口 直人	花輪千代明	広地 紀彰	玉井 静雄
登別中央	2	2	和泉 薫	阪本 尚哉					
小計			97	95					

4	1	函館東	4	4	馬場 哲也	高瀬孝太郎	吉田 寛	玉井 大輔	
		函館海峡	1	1	生田 豊				
		上磯	3	3	鏡谷 朝詩	佐々木 亮	渡辺 晃男		
		函館元町	3	3	藤本 圭	阿相 忠佑	田中 大貴		
		函館臥牛	3	3	大野 直樹	西村 憲也	石岡 憲義		
	2	八雲	3	3	千田 浩文	吉田 裕	黒島 竹満		
		森	3	3	本間 信孝	東谷 幸則	岩井英里香		
		函館中央	3	3	野口 雄平	阪井 肇	横山 定明		
		函館グリーン	3	3	片岡 博	高田 真樹	後藤 忍		
		函館みなと	4	4	作並 真一	三品 孝浩	石田 幸子	奥山 幸一	
5	1	苫小牧	4	4	伊藤 俊子	嶋崎 宏史	峯 繁實	高橋 和雄	
		静内	5	5	村田 修	久坂 進	大坂 博	平野井 裕	船越 俊男
		門別	2	2	澤 元彦	門別 正			
		新冠	3	3	橋本 正美	栗山 哲弘	西村 修一		
		苫小牧ハスカップ	4	4	出頭万志子	富田 明久	本多 弘幸	吉原 成昌	
	2	むかわ	3	3	吉田 浩子	両川 武弘	田中 友典		
		苫小牧中央	5	5	渡部 義男	林 謙治	久保 真一	佐々木亮輔	田中 稔
		安平	3	3	大井 信弘	青山 亮	三浦 毅		
		厚真	3	3	吉岡 茂樹	大捕 孝吉	高田 芳和		
		苫小牧白鳥	6	6	宮本 久幸	藤澤 廣光	木戸 義光	尾崎 賢一	笹谷 正史
小玉 誠									

小計 68 68

合計 165 163

※太字は元地区ガバナー

議案提出説明

第1号議案 次期地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2022－2023年度 地区ガバナーには、函館東ライオンズクラブ所属 L馬場哲也のみが立候補者届を提出しているため、第4回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって、331－C地区第68回地区年次大会議事規則 6(1)により、投票結果をもって指名したい。

第2号議案 次期第1副地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2022－2023年度 第1副地区ガバナーには、苫小牧中央ライオンズクラブ所属 L渡部義男のみが立候補者届を提出しているため、第4回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって、331－C地区第68回地区年次大会議事規則 6(2)により、投票結果をもって指名したい。

第3号議案 次期第2副地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2022－2023年度第2副地区ガバナーには、函館北斗ライオンズクラブ所属 L齋藤尚仁のみが立候補者届を提出しているため、第4回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって、331－C地区第68回地区年次大会議事規則 6(3)により、投票結果をもって指名したい。

第6号議案 地区年次大会における通期決算審議の権限を委譲する件

【提出説明】

331－C地区2021－2022年度通期会計報告は、地区年次大会が年次途中の為、報告が不能である。

よって、同年度公期決算を含む通期決算報告については、次期キャビネット会議による審議の権限を委譲する決議を願いたい。

2022年～2023年 331-C 地区・地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2021年12月22日		
	所 属	第4R 第1Z 函館東ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	ばば てつや 馬場 哲也		
	生年月日	1958年11月28日		
	自 宅	住所	〒040-0011 函館市本町 24-1 プレスタワ-函館五稜郭	
		電話	(0138)83-2863	
勤 務 先	住所	〒041-0851 函館市本通 4-31-18		
	名称	株式会社 馬場工業	役職名	代表取締役会長
	電話	(0138)53-2260		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	<p>(国際会則付則第9条6項(b)示す「第1副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <p>2013年7月 函館東ライオンズクラブ入会 2016～2017 幹事 2017～2018 第1副会長 2018～2019 第60代会長 2019～2020 331-C地区第4R第1Z ゾーンチェアパーソン 2020～2021 331-C地区第二副地区ガバナー 331-C地区長期計画リサーチ副委員長 MD331長期計画リサーチ委員 2021～2022 331-C地区第一副地区ガバナー 331-C地区長期計画リサーチ副委員長 MD331長期計画リサーチ委員</p> <p>メルビン・ジョーンズ・フェロー 18回</p>			
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	株式会社 馬場工業 代表取締役会長			
最 終 学 歴	函館大学商学部商学科			
公 職 叙 勲 賞 罰	函館青色申告会 会長 北海道シーリング工業協同組合 専務理事			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	妻 馬場 朋子(63 歳)			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	株式会社 馬場工業(資本金 2000 万円)			
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 須藤 敏幸 殿</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。</p> <p style="text-align: right;">   </p>				

2022～2023 年 331-C 地区・第1副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2021 年 12 月 20 日		
	所 属	第 5 R 第 2 Z 苫小牧中央ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	渡部 義男(わたべ よしお)		
	生 年 月 日	1954 年 3 月 21 日		
	自 宅	住所	〒053-0035 苫小牧市高丘 10-67	
		電話	0144-38-3388	
	勤 務 先	住所	〒053-0052 苫小牧市新開町 3-9-4	
名称		渡部工業株式会 社	役職名 相談役	
電話		0144-57-5252		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	<p>(国際会則付則第 9 条 6 項(b)示す「第1副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <p>1994 年 12 月 苫小牧中央ライオンズクラブ入会 1998 年 7 月～1999 年 6 月 331-C 地区 PR エコー誌編集委員 2000 年 7 月～2001 年 6 月 幹事 2003 年 7 月～2004 年 6 月 331-C 地区エコー誌編集 PR 情報委員長 2008 年 7 月～2009 年 6 月 会長 2009 年 7 月～2010 年 6 月 第5R第2Z ゾーンチェアパーソン 2012 年 7 月～2013 年 6 月 テールツイスター 2016 年 7 月～2018 年 6 月 331-C 地区 地区 GMT コーディネーター 2020 年 7 月～2021 年 6 月 苫小牧中央 LC 創立 50 周年記念式典実行委員長 2021 年 7 月～ 331-C 地区 第二副地区ガバナー</p> <p>メルビンジョーンズフェロー 11 回</p>			
職 歴 (主なものを列記し併せて その役職を併記されたい)	渡部工業株式会社 相談役			
趣 味	ゴルフ、海外旅行、スキー			
公 叙 賞 職 勲 罰	(一社)北海道溶接協会 理事 (一社)日本溶接協会 指定機関 苫小牧溶接協会 会長 北海道立高等技術専門学院 理事			
家 族 (同居親族の氏名、年齢及び職業)	渡部 まゆみ(65 歳)			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	渡部工業株式会社 相談役			
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 須藤 敏幸 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第1副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。				

渡部 義男



2022年～2023年 331-C 地区・第2副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2022年 月 日		
	所 属	第1R 第1Z 函館北斗ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	さいとう なおひと 齋藤 尚仁		
	生年月日	昭和30年7月22日		
	自 宅	住所	〒函館市本通2丁目29番28号	
		電話	0138-52-7050	
	勤 務 先	住所	〒函館市花園町11番2号	
名称		(株)宝成園	役職名 代表取締役	
電話		0138-51-8437		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	(国際会則付則第9条6項(c)示す「第2副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい) 1977年11月 函館北斗LC 入会 2006～2007 テールツイスター 2007～2008 会計 2009～2010 幹事 2010～2011 1年理事 2011～2012 2年理事 2014～2015 第1副会長 331-C 地区 家族会員・ライオネスクラブエクステンション 会員増強維持委員会 委員長 2015～2016 第54代会長 2016～2017 331-C 地区 ゾーン委員 2021～2022 331-C 地区 第1R第1Z ゾーンチェアパーソン メルビン・ジョーンズ・フェロー 2回			
職 歴 (主なものを列記し併せて その役職を併記されたい)	株式会社 宝成園 代表取締役社長			
趣 味	温泉・サウナ			
公 叙 賞 職 勲 罰	(一社)日本造園組合連合会 参与 函館日口親善協会 理事 函館オーストラリア協会 会長 学校法人 函館国際学校 監事			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	妻 齋藤 由紀子(68歳)			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	株式会社 宝成園			
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 須藤 敏幸 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第2副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。				
				

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収支決算報告書
(2020年7月1日~2021年6月30日)

【収入の部】

単位:円

科 目	補正予算額	執 行 額	摘 要
前期繰越金	3,756,076	3,756,076	前地区繰越金
前地区費引継ぎ金	4,000,000	4,000,000	前地区引継ぎ金
地区費	11,390,400	11,475,100	上期1,358名×700円×6ヶ月 -43ヶ月×700円 下期1,353名×700円×6ヶ月 +170ヶ月×700円
地区特別運営費	6,508,800	6,557,200	上期1,358名×400円×6ヶ月 -43ヶ月×400円 下期1,353名×400円×6ヶ月 +170ヶ月×400円
雑収入	60,000	110,117	利息
借入金	0	0	
小 計	25,715,276	25,898,493	
大会前期繰越金	0	0	前地区引継ぎ金
地区大会費	1,627,200	1,639,300	上期1,358名×100円×6ヶ月 -43ヶ月×100円 下期1,353名×100円×6ヶ月 +170ヶ月×100円
地区特別大会費	1,627,200	1,639,300	上期1,358名×100円×6ヶ月 -43ヶ月×100円 下期1,353名×100円×6ヶ月 +170ヶ月×100円
青少年育成費	1,356,000	1,388,500	上期1,358名×500円 下期1,353名×500円 + 前年度分¥33,000-
エコー誌発行負担金	2,712,000	2,777,000	上期1,358名×1,000円 下期1,353名×1,000円 + 前年度分¥66,000-
地区四十年誌	677,000	676,500	下期1,353名×500円
小 計	7,999,400	8,120,600	
合 計	33,714,676	34,019,093	
地区運営基金	10,035,125	10,035,125	前地区引継ぎ金
地区年次大会会計より	0	295,438	
小 計	10,035,125	10,330,563	
総 合 計	43,749,801	44,349,656	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収支決算報告書
(2020年7月1日~2021年6月30日)

【支出の部】

単位:円

科 目	補正予算額	執 行 額	摘 要
会議費	1,820,000	1,390,030	キャビネット会議、各種会議他
旅費交通費	2,900,000	2,354,208	キャビネット会議・コーディネーター等引継ぎ 旅費宿泊費
訪問費	800,000	712,910	公式訪問費
人件費	3,640,000	3,712,701	事務局員給与
通信費	630,000	466,948	電話・FAX・郵便料金他
印刷費	900,000	672,675	会議資料・コピーカウンター他
事務所費	2,250,000	2,297,207	事務所賃貸・光熱費・暖房費他
消耗品費	600,000	412,856	事務用品・コピー用紙・封筒・名刺他
什器備品費	800,000	854,579	什器・コピー機・印刷機・PC他
贈呈費	1,790,000	1,758,553	バナー・バッジ・ネームプレート・ネクタイ他
慶弔費	200,000	241,382	
周年行事費	480,000	234,124	LC周年記念お祝い・訪問費
交際費	200,000	182,308	広告費・お土産・お祝い等
引継費	100,000	53,800	事務局員 木古内・知内CAB引継
研修費	100,000	98,634	地区役員・三役・事務局員研修会
GMT・GLT・FWT経費	280,000	280,000	GMT・GLT・GST・FWT活動費
ゾーン経費	826,000	826,000	ZC活動費(基本50,000円+ゾーン内クラブ数×@8,000円)
委員会経費	900,000	1,100,277	LCIFセミナー・長期計画リサーチ委員会・FWTヘアードネーション関係・その他委員会他
開設費	70,000	67,172	神棚
次期キャビネット準備金	4,000,000	4,000,000	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑費	16,000	27,885	振込手数料
地区四十年誌	2,000,000	1,386,419	記念誌1700冊 切手・印刷代他
予備費	1,090,276	0	
小 計	26,392,276	23,130,668	
青少年育成費	1,356,000	760,180	MD YCE負担金
エコ誌発行費負担金	2,712,000	2,596,618	エコ誌 Vol.1~Vol.6 発行 活動費等
地区大会費	3,254,400	3,278,600	
小 計	7,322,400	6,635,398	
合 計	33,714,676	29,766,066	
地区運営基金次期繰越金	10,035,125	10,035,125	
次期繰越金		4,548,465	
小 計	10,035,125	14,583,590	
合 計	43,749,801	44,349,656	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
エコー誌発行費収支決算書
 (2020年7月1日~2020年6月30日)

【収入の部】

単位:円

科 目	補正予算額	執 行 額	
繰越金		297,625	
エコー誌発行費負担金	2,712,000	2,777,000	上期1,358名×1,000円 下期1,353名×1,000円 + 前年度分¥66,000-
合 計	2,712,000	3,074,625	

【支出の部】

科 目	補正予算額	執 行 額	摘 要
エコー誌発行費	1,920,600	1,910,700	エコー誌6回発行
会議費	50,000	50,000	
取材活動費	42,000	42,000	活動経費
IT活動費	320,000	505,478	
通信費	90,000	87,120	発送費用
雑費	10,000	1,320	
予備費	279,400	0	
次期繰越金	0	478,007	
合 計	2,712,000	3,074,625	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
地区四十年誌発行収支決算書
 (2020年7月1日~2021年6月30日)

【収入の部】

単位:円

科 目	補正予算額	執 行 額	摘 要
地区四十年誌発行費	677,000	676,500	1,353名×500円
YCE キャンプ負担金より	500,000	500,000	
地区運営費より	823,000	709,919	
合 計	2,000,000	1,886,419	

【支出の部】

科 目	補正予算額	執 行 額	摘 要
地区四十年誌発行費	1,750,000	1,674,750	1,700冊(約170頁)
荷造り運送費・その他	230,000	211,669	送料・編集作業等
予 備 費	20,000	0	
小 計	2,000,000	1,886,419	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
青少年育成費収支決算報告書
 (2020年7月1日～2021年6月30日)

【収入の部】

単位:円

科 目	補正予算額	執行額	摘 要
繰越金		1,453,579	
青少年育成費	1,356,000	1,388,500	上期1,358名×500円 下期1,353名×500円 + 前年度分¥33,000-
総合計	1,356,000	2,842,079	

【支出の部】

単位:円

科 目	補正予算額	執行額	摘 要
《YCE関係費》			
会議費	0	0	
旅費交通費	0	0	
図書印刷費	0	0	
通信費	0	0	
雑費	0	0	
複合負担金	250,000	250,000	複合分負担金・レオクラブ支援金
サマーキャンプ負担金	0	0	YCEサマーキャンプ分担当
予備費	500,000	500,000	四十周年記念誌負担金
小 計	750,000	750,000	
《ライオンズクエスト関係費》			
会議費	0	0	
旅費交通費	0	10,180	クエスト中止のため講師旅費キャンセル費
図書印刷費	0	0	
通信費	0	0	
雑費	0	0	
ライオンズクエスト分担当	0	0	
予備費	606,000	0	
小 計	606,000	10,180	
次期繰越金	0	2,081,899	
合 計	1,356,000	2,842,079	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第67回 地区年次大会決算
(2020年7月1日～2021年6月30日)

【収入の部】

単位:円

科目	予算額	執行額	摘要
繰越金	0	0	
地区大会費	1,627,200	1,639,300	600円×1,358名-¥4,300 600円×1,354名+¥16,400
地区特別大会費	1,627,200	1,639,300	600円×1,358名-¥4,300 600円×1,354名+¥16,400
大会登録料	1,500,000	1,638,000	3,000円×546名
懇親会登録料	3,240,000	2,016,000	12,000円×228名 - 60名
売店登録料	20,000	0	
ゴルフ大会登録料	100,000	172,000	4,000円×43名
ボウリング大会登録料	100,000	80,000	4,000円×20名
記念誌協賛広告費	650,000	820,000	
お弁当代	300,000	222,000	1,200円×185名
前夜祭登録料	325,000	515,000	5,000円×103名
小樽4LC協力金	1,200,000	620,000	5,000円×124名
雑収入	20,000	0	
小計	10,709,400	9,361,600	

【支出の部】

単位:円

科目	予算額	執行額	摘要
懇親会部会	3,800,000	2,016,000	中止により返金
式典部会	600,000	293,083	グランドパークキャンセル料・会場プレート事前準備
代議員総会部会	40,000	61,083	郵送投票経費
代議分科会部会	10,000	0	
代議員会全体会場費	420,000	36,000	会場費キャンセル料
受付・弁当部会	320,000	409,010	お弁当分返金・お茶代
ボウリング部会	100,000	35,732	賞品代
ゴルフ部会	100,000	92,368	4,000円×3名分早期キャンセルにより返金・賞品代
前夜祭部会	310,000	771,608	5,000円×103名分返金・キャンセル料
交通部会	10,000	0	
記念誌・記録部会	1,500,000	1,701,560	記念誌600冊・送料
総務部会	2,000,000	1,678,904	登録・登録カード・お土産代・袋等 アワード・前4役記念品
看板費	150,000	98,450	一文字・立て看板
記念事業費	1,200,000	1,201,320	記念アクティビティ
L C I F へ	100,000	121,044	ボウリング大会・ゴルフ大会 余剰金より
人件費	0	550,000	
予備費	49,400	0	
繰越金		295,438	
小計	10,660,000	9,361,600	



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

会計監査報告

2020年7月1日～2021年6月30日までの小樽キャビネット決算報告に関する
監査結果を下記のとおり報告いたします。

2021年 7 月 14 日

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

地区ガバナー L中村 全博
キャビネット幹事 L増田 通彦
キャビネット会計 L加藤 朋二

《 記 》

現金出納、預金出納、預金残高並びに所帳簿の記帳及び証憑書類の処理は
正確且つ妥当であることを認めます。

2021年 7 月 14 日

地区会計監査

中村 禮二 

2020-2021年度 収支決算 (2021年7月～12月)

科目	予算額	執行額	予算差額	
地区費前期繰越金		1,693,121	-1,693,121	前期繰越金4,548,465円の内
地区費	10,920,000	5,413,100	5,506,900	
地区特別運営費	6,240,000	3,093,200	3,146,800	
地区大会費前期繰越金		295,438	-295,438	前期繰越金4,548,465円の内
地区大会費	1,560,000	773,300	786,700	
地区特別大会費	1,560,000	773,300	786,700	
青少年前期繰越金		2,081,899	-2,081,899	前期繰越金4,548,465円の内
青少年育成費	1,300,000	641,000	659,000	
エコ誌前期繰越金		478,007	-478,007	前期繰越金4,548,465円の内
エコ誌発行負担金	2,600,000	1,282,000	1,318,000	
雑収入	30,000	10,030	19,970	決算利息・寸志
収入合計	24,210,000	16,534,395	7,675,605	前期繰越金4,548,465円
会議研修費	1,000,000	695,087	304,913	各種会議開催経費
旅費交通費	2,500,000	355,000	2,145,000	各種会議旅費交通費
公式訪問費	800,000	0	800,000	
事務局費	5,503,200	2,751,600	2,751,600	大塚税理士事務所事務委託費
贈呈費	1,150,000	854,462	295,538	名刺・ネームプレート・ピンバッジ他
慶弔費	200,000	135,045	64,955	香典・供花料・弔電
周年行事費	300,000	62,000	238,000	周年行事祝儀・参加負担金
交際費	200,000	0	200,000	
引継費	50,000	39,201	10,799	旅費・駐車料金他
研修費	100,000	134,000	-34,000	国際協会・複合地区各種会議参加経費
GAT経費	280,000	280,000	0	コーディネーター活動費
ZC経費	802,000	802,000	0	ゾーンチェアパーソン活動費
委員会経費	900,000	228,954	671,046	委員会研修・ヘッドネーション記念品他
SDGs活動費	350,000	300,000	50,000	植樹祭用苗代
IT化事業経費	2,500,000	1,287,000	1,213,000	ウェブサイト制作・管理・オンライン配信手数料
離島助成金	100,000	100,000	0	奥尻LC交通費助成
雑費	164,000	225,935	-61,935	振込手数料・送料他・PCソフト他
予備費	290,800	0	290,800	
地区大会費会計	3,120,000	0	3,120,000	
青少年育成費会計	1,300,000	125,000	1,175,000	
エコ誌発行費会計	2,600,000	1,921,139	678,861	
支出合計	24,210,000	10,296,423	13,913,577	
前期地区引継金(収入)	4,000,000	4,000,000	0	
地区運営基金繰越金(収入)	9,731,625	9,731,625	0	
地区緊急援助基金(収入)	303,500	303,500	0	
収入合計	14,035,125	14,035,125		
次期キャビネット準備金(支出)	4,000,000		4,000,000	
地区運営基金繰越金(支出)	10,035,125		10,035,125	
支出合計	14,035,125	0	14,035,125	
収支計	0	20,273,097	-20,273,097	

2020-2021年度 一般会計収支決算(2021年7月～12月)

科目	予算額	執行額	予算差額	
地区費前期繰越金		1,693,121	-1,693,121	前期繰越金4,548,465円の内
地区費	10,920,000	5,413,100	5,506,900	
地区特別運営費	6,240,000	3,093,200	3,146,800	
雑収入	30,000	10,030	19,970	決算利息・寸志
収入合計	17,190,000	10,209,451	6,980,549	前期繰越金4,548,465円
会議研修費	1,000,000	695,087	304,913	各種会議開催経費
旅費交通費	2,500,000	355,000	2,145,000	各種会議旅費交通費
公式訪問費	800,000	0	800,000	
事務局費	5,503,200	2,751,600	2,751,600	大塚税理士事務所事務委託費
贈呈費	1,150,000	854,462	295,538	名刺・ネームプレート・ピンバッジ他
慶弔費	200,000	135,045	64,955	香典・供花料・弔電
周年行事費	300,000	62,000	238,000	周年行事祝儀・参加負担金
交際費	200,000	0	200,000	
引継費	50,000	39,201	10,799	旅費・駐車料金他
研修費	100,000	134,000	-34,000	国際協会・複合地区各種会議参加経費
GAT経費	280,000	280,000	0	コーディネーター活動費
ZC経費	802,000	802,000	0	ゾーンチェアパーソン活動費
委員会経費	900,000	228,954	671,046	委員会研修・ヘッドネーション記念品他
SDGs活動費	350,000	300,000	50,000	植樹祭用苗代
IT化事業経費	2,500,000	1,287,000	1,213,000	ウェブサイト制作・管理・オンライン配信手数料
離島助成金	100,000	100,000	0	奥尻LC交通費助成
雑費	164,000	225,935	-61,935	振込手数料・送料他・PCソフト他
予備費	290,800	0	290,800	
支出合計	17,190,000	8,250,284	8,939,716	
前期地区引継金(収入)	4,000,000	4,000,000	0	
地区運営基金繰越金(収入)	9,731,625	9,731,625	0	
地区緊急援助基金(収入)	303,500	303,500	0	
収入合計	14,035,125	14,035,125		
次期キャビネット準備金(支出)	4,000,000		4,000,000	
地区運営基金繰越金(支出)	10,035,125		10,035,125	
支出合計	14,035,125	0	14,035,125	
収支計	0	15,994,292		

2021-2022年度 地区年次大会費会計収支決算(2021年7月～12月)

科目	予算額	執行額	予算差額	
地区大会費前期繰越金	0	295,438	-295,438	前期繰越金4,548,465円の内
地区大会費	1,560,000	773,300	786,700	
地区特別大会費	1,560,000	773,300	786,700	
収入合計	3,120,000	1,842,038	1,277,962	
地区大会費	3,120,000	0	-3,120,000	
支出合計	3,120,000	0	-3,120,000	
収支計	0	1,842,038		

2021-2022年度 青少年育成費会計計収支決算(2021年7月～12月)

科目	予算額	執行額	予算差額	
青少年前期繰越金	0	2,081,899	-2,081,899	前期繰越金4,548,465円の内
青少年育成費	1,300,000	641,000	659,000	
収入合計	1,300,000	2,722,899	-1,422,899	
[YCE関係]				
会議費	30,000	0	30,000	2021-2022年度 YCE事業中止
旅費交通費	30,000	0	30,000	
図書印刷費	5,000	0	5,000	
通信費	5,000	0	5,000	
雑費	10,000	0	10,000	
複合分担金	250,000	125,000	125,000	
サマーキャンプ負担金	500,000	0	500,000	
予備費	50,000	0	50,000	
小計	880,000	125,000	755,000	
[ライオンズクエスト関係]				
会議費	60,000	0	60,000	
旅費交通費	80,000	0	80,000	
図書印刷費	10,000	0	10,000	
通信費	5,000	0	5,000	
雑費	5,000	0	5,000	
ライオンズクエスト費	250,000	0	250,000	
予備費	10,000	0	10,000	
小計	420,000	0	420,000	
支出合計	1,300,000	125,000	-1,175,000	
収支計	0	2,597,899		

2021-2022年度 エコ一誌発行費会計収支決算(2021年7月~12月)

科目	予算額	執行額	予算差額	
エコ一誌前期繰越金	0	478,007	-478,007	前期繰越金4,548,465円の内
エコ一誌発行負担金	2,600,000	1,282,000	1,318,000	
収入合計	2,600,000	1,760,007	839,993	
エコ一誌発行費	2,000,000	1,870,000	-130,000	(株)アップデートへ一括外注
会議費	10,000		-10,000	
取材活動費	60,000		-60,000	
IT活動費	450,000		-450,000	
通信費	60,000		-60,000	
雑費	10,000	51,139	41,139	事務局発送分・ライオン誌送料差額
予備費	10,000		-10,000	
支出合計	2,600,000	1,921,139	-678,861	
収支計	0	-161,132		

2021-2022年度 収支補正予算(案)

科目	予算額	補正予算額	予算差額	
地区費前期繰越金	0	1,693,121	-1,693,121	前期繰越金4,548,465円の内
地区費	10,920,000	10,920,000	0	1,300人×700円×12か月
地区特別運営費	6,240,000	6,240,000	0	1,300人×400円×12か月
地区大会費前期繰越金	0	295,438	-295,438	前期繰越金4,548,465円の内
地区大会費	1,560,000	1,560,000	0	1,300人×100円×12か月
地区特別大会費	1,560,000	1,560,000	0	1,300人×100円×12か月
青少年前期繰越金	0	2,081,899	-2,081,899	前期繰越金4,548,465円の内
青少年育成費	1,300,000	1,300,000	0	1,300人×1,000円
エコ誌前期繰越金	0	478,007	-478,007	前期繰越金4,548,465円の内
エコ誌発行負担金	2,600,000	2,600,000	0	1,300人×2,000円
雑収入	30,000	30,000	0	決算利息 他
収入合計	24,210,000	28,758,465	-4,548,465	
会議研修費	1,000,000	2,000,000	1,000,000	リジョンコーカス、次期三役等研修費予算化
旅費交通費	2,500,000	2,000,000	-500,000	オンライン参加による経費削減
公式訪問費	800,000	0	-800,000	訪問中止による予算削除
事務局費	5,503,200	5,503,200	0	大塚税理士事務所外注費(事務局員2名人件費込)
贈呈費	1,150,000	900,000	-250,000	不要な贈呈品の見直し
慶弔費	200,000	200,000	0	
周年行事費	300,000	150,000	-150,000	コロナ禍による行事中止及び規模縮小
交際費	200,000	100,000	-100,000	
引継費	50,000	100,000	50,000	キャビネット引継ぎ旅費交通費
研修費	100,000	200,000	100,000	ガバナー合同研修・GSTフォーラム・上級リーダーシップ研修他
GAT経費	280,000	280,000	0	コーディネーター活動費
ZC経費	802,000	802,000	0	ZC活動費
委員会経費	900,000	900,000	0	各種委員会研修会開催経費
SDGs活動費	350,000	850,000	500,000	SDGs記念事業費用予算化
IT化事業経費	2,500,000	2,500,000	0	ウェブサイト・PR動画作成・各種会議オンライン配信
離島助成金	100,000	100,000	0	奥尻LC助成金
雑費	164,000	400,000	236,000	振込手数料・送料・PCソフト等
SON協賛金	0	220,000	220,000	スペシャルオリンピック協賛金
予備費(一般会計)	290,800	1,677,921	1,387,121	
地区大会費会計	3,120,000	3,415,438	295,438	
青少年育成費会計	1,300,000	3,381,899	2,081,899	
エコ誌発行費会計	2,600,000	3,078,007	478,007	
支出合計	24,210,000	28,758,465	4,548,465	

※2021年6月末会員数(家族会員を除く正会員)1,329人(2021.1~6月入退会者会費相殺)

2021年12月末会員数(家族会員を除く正会員)1,317人(2021.7~12月入退会者会費相殺)

※今期は、コロナ感染の影響により予定していた事業が縮小又は中止となり、公式訪問費等の経費減少や事務局外注方式による事務費の縮小による大幅な予算圧縮が実現したため、2年ごとに各クラブで負担していた(1クラブ5,000円)スペシャルオリンピックスへの協賛金は、今期はキャビネット予算より支出(2022年第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島大会協賛金)夏・冬各4年に1度

2021-2022年度 地区一般会計補正予算(案)

科目	予算額	補正予算額	予算差額	
地区費前期繰越金	0	1,693,121	-1,693,121	前期繰越金4,548,465円の内
地区費	10,920,000	10,920,000	0	
地区特別運営費	6,240,000	6,240,000	0	
雑収入	30,000	30,000	0	決算利息 他
収入合計	17,190,000	18,883,121	-1,693,121	
会議研修費	1,000,000	2,000,000	1,000,000	リジョンコーカス、次期三役等研修費予算化
旅費交通費	2,500,000	2,000,000	-500,000	
公式訪問費	800,000	0	-800,000	今後も訪問予定なし、予算削除
事務局費	5,503,200	5,503,200	0	
贈呈費	1,150,000	900,000	-250,000	不要な贈呈品の見直し
慶弔費	200,000	200,000	0	
周年行事費	300,000	150,000	-150,000	コロナ感染により行事中止発生
交際費	200,000	100,000	-100,000	
引継費	50,000	100,000	50,000	
研修費	100,000	200,000	100,000	
GAT経費	280,000	280,000	0	
ZC経費	802,000	802,000	0	
委員会経費	900,000	900,000	0	
SDGs活動費	350,000	850,000	500,000	SDGs記念事業費用予算化
IT化事業経費	2,500,000	2,500,000	0	
離島助成金	100,000	100,000	0	
雑費	164,000	400,000	236,000	振込手数料・送料等
SON協賛金	0	220,000	220,000	スペシャルオリンピック協賛金
予備費	290,800	1,677,921	1,387,121	
支出合計	17,190,000	18,883,121	1,693,121	

2021-2022年度 地区年次大会費会計補正予算(案)

科目	予算額	補正予算額	予算差額	
地区大会費前期繰越金	0	295,438	-295,438	前期繰越金4,548,465円の内
地区大会費	1,560,000	1,560,000	0	
地区特別大会費	1,560,000	1,560,000	0	
収入合計	3,120,000	3,415,438	-295,438	
地区大会費	3,120,000	3,415,438	295,438	
支出合計	3,120,000	3,415,438	295,438	

2021-2022年度 青少年育成費会計補正予算(案)

科目	予算額	補正予算額	予算差額	
青少年前期繰越金	0	2,081,899	-2,081,899	前期繰越金4,548,465円の内
青少年育成費	1,300,000	1,300,000	0	
収入合計	1,300,000	3,381,899	-2,081,899	
[YCE関係]				
会議費	30,000		30,000	2021-2022年度 YCE事業中止 来期へ繰越予定
旅費交通費	30,000		30,000	
図書印刷費	5,000		5,000	
通信費	5,000		5,000	
雑費	10,000		10,000	
複合分担金	250,000	250,000	0	
サマーキャンプ負担金	500,000		500,000	
予備費	50,000	2,711,899	-2,661,899	
小計	880,000	2,961,899	-2,081,899	
[ライオンズクエスト関係]				
会議費	60,000	60,000	0	
旅費交通費	80,000	80,000	0	
図書印刷費	10,000	10,000	0	
通信費	5,000	5,000	0	
雑費	5,000	5,000	0	
ライオンズクエスト費	250,000	250,000	0	
予備費	10,000	10,000	0	
小計	420,000	420,000	0	
支出合計	1,300,000	3,381,899	2,081,899	

2021-2022年度 エコー誌発行費会計補正予算(案)

科目	予算額	補正予算額	予算差額	
エコー誌前期繰越金	0	478,007	-478,007	前期繰越金4,548,465円の内
エコー誌発行負担金	2,600,000	2,600,000	0	
収入合計	2,600,000	3,078,007	-478,007	
エコー誌発行費	2,000,000	2,600,000	600,000	(株)アップデートへ一括外注
会議費	10,000		-10,000	
取材活動費	60,000		-60,000	
IT活動費	450,000		-450,000	
通信費	60,000		-60,000	
雑費	10,000	100,000	90,000	事務局発送分・ライオン誌送料差額
予備費	10,000	378,007	368,007	
支出合計	2,600,000	3,078,007	478,007	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

伊達キャビネット中間決算監査報告

(2021年7月1日～2021年12月31日)

2021年7月1日～2021年12月31日までの中間決算に関する監査

結果を下記の通り報告いたします。

《記》

2022年1月11日午後1時30分より、伊達キャビネット事務局において

現金出納、預金出納、預金残高並びに各種帳簿の記帳及び証憑書類

の処理について監査したところ、正確かつ妥当であることを認めます。

2022年 1月 11日

地区会計監査

田中秀治



地区会計監査

大西智



地区 GMT コーディネーター活動報告

地区 GMT コーディネーター L 蒲原 章(白老 LC)

【活動記録】

リジョンセミナー開催「会員増強に向けて」プロジェクターで説明

- 11月23日 第3リジョン第2回ガバナー諮問会議 伊達ロイヤルホテル 参加者 23名
- 11月27日 第2リジョン第2回ガバナー諮問会議 ZOOM 参加者 22名
- 12月3日 第5リジョン第2回ガバナー諮問会議 ホテルニュー王子

GAT 会議

- 7月12日 複合・地区 GAT セミナー ZOOM
- 9月28日 全日本 複合・地区 GMT コーディネーター会議 ZOOM 後日ビデオ視聴
- 10月12日 第1回複合・地区 GAT コーディネーター会議 京王プラザホテル
- 1月17日 第2回複合・地区 GAT コーディネーター会議 京王プラザホテル
- 3月14日 第3回複合・地区 GAT コーディネーター会議 京王プラザホテル

CAB 会議

- 8月7日 第1回 伊達ロイヤルH
- 11月6日 第2回 伊達ロイヤルH
- 1月22日 第3回 ZOOM
- 3月12日 第4回 ZOOM

今年度の会議は ZOOM が多くなりましたが、それなりに会議やセミナーは出来ることを実感しました。本来なら対面で意思疎通を語りたいところですが、限下の状況では致し方ありません。

会員増強の方法は多々あると思ひ、セミナーでは紹介しましたが、それぞれのクラブに合った実現可能な方法というのはあまりなかったようで、2月末で期首より20名減となっています。

次年度から GMA という新しい手法が導入されます。

すでに馬場第1副地区ガバナーのもとで組織化されていますので、次年度 ZCP はじめ GMA 役員の方々の活動が期待されます。

ライオンズは3文字略語が多く、それを理解出来ないまま時が過ぎていきます。時代が大きく変化していますので是非とも若い人の入会を進めて、新しい感覚と手法でライオンズを前進させて欲しいと願っているところです。

地区GLTコーディネーター活動報告

地区GLTコーディネーター L山本憲治(小樽みなとLC)

1. クラブの現状把握

クラブ GAT の結成	クラブ三役・ 第一副会長
GMT GLT GST FWT	又は担当委員長
クラブ構成員の現況	在籍年数と実年齢 経験値
同役職経験	理事経験者 固定化 若年層の起用

2. アクティビティーの実施状況

内容と参加状況 必要度の検証 若年の参加しやすさ
地域における認知度 新会員勧誘

3. 例会の実施状況

内容と参加状況 コロナ対策
参加者間のコミュニケーション ベテランと若年層

4. 会員増強

新会員勧誘名簿の作成 GAT→理事会→クラブメンバー
退会会員の抑止 入会 3 年未満とベテラン

5. 今後

若年会員の役職経験 幹事と理事 5 年未満 やる気の向上
認知度アップ 他団体との連携も視野に
同一地域のお他クラブとの連携

2022. 2～3月で各リジョンにキャビネットGATチームが訪問しあらためて活動方針を説明する機会を設けるように考えておりましたが、新型コロナ感染拡大を受け実施は不可能と考えております。何らかの方法で各クラブのメンバーとは、コミュニケーションを取りたいと考えます。

地区GSTコーディネーター活動報告

地区GSTコーディネーター L片岡雄也(伊達LC)

GSTはライオンズ331C地区キャビネットの一員としてこれからの奉仕活動のあり方を模索していきたいと思います。

「献血」「交通安全」「プラゴミ」「地域食堂」などライオンズは多方面にわたり奉仕活動を続けてきました。

今までの奉仕活動をSDGs17の目標と169のターゲットを軸に検証し2030年をにらみどのような方向をとるべきか議論していきたいと思います。

2030年のあるべき目標と今のギャップを確認し問題解決を図って行きたいと思います。

「地球温暖化」や「貧困問題」などをライオンズクラブで解決することは不可能ですが世界の仲間たちと一緒に解決の舵をとることは可能です。

少し遠回りになりますがそのようなライオンズクラブがそれぞれの地域とともにあることが会員増強のきっかけになると思います。

11月6日 331-C 地区第2回キャビネット会議にて環境保全社会福祉佐藤篤委員長発表のとおり2022年、全地区 一斉海岸プラゴミ清掃を企画しています。

SDGsは周知のとおり環境をベースに社会・経済のウェディングケーキ階層モデルとなり環境への取り組みが最優先課題となっております。

しかし最近では銀行やデパートなどいたるところで SDGsバッジがみられるようになりうわべだけのSDGsウォッシュになってきていないか危惧するところでもあります。

札幌市環境部の SDGs専任担当者を招いての研修会開催も必要と考えています。

また SDGs環境のほか社会関係では日本においても年収 200 万円以下のワーキングプアの貧困問題があります。資本主義の歪み格差社会における問題についてもまずは知ること、そして知ることにより施策が変わっていくと思います。

地区FWTコーディネーター活動報告

地区FWTコーディネーター L荒川祥子(倶知安LC)

1. 各種会議(7月～9月)

7月 9日 ガバナーチーム会議(伊達ホテルローヤル)7月12日

GAT会議 (ZOOM)

8月 7日 第1回キャビネット会議(伊達ホテルローヤル)8月27日

複合GAT会議(ZOOM)

2. FWTセミナー開催(7月～9月)

《2リジョン 第1・第2ゾーン 諮問会議》 日時: 2021

年8月28日 14:00～16:00

場所: ZOOM

内容: ①FWTについて

②FWT各種事業について

・ヘアードネーション・タンスに眠る外貨募金

・子どもの未来古本募金

③クラブ支部について

3. 地区FWT活動報告 (7月～9月)

◎ ヘアードネーション

331-C地区ヘアードネーション数 26件

・木古内・知内LC	1件
・小樽LC	1件
・岩内LC	2件
・黒松内LC	6件
・倶知安LC	1件
・室蘭LC	4件
・洞爺LC	5件
・室蘭北斗LC	1件
・函館臥牛LC	3件
・函館中央LC	1件
・苫小牧ハスカップLC	1件

◎ たんすに眠る外貨募金

331-C地区 外貨募金件数 0件

外貨募金は、日本円に換金して小児ガンの子ども達への支援活動にあてます。交換不可能の貨幣については、日本キリスト教海外医療協力会に寄付をし、アフリカやタンザニアの助産師学校 や看護学校に通う生徒への学費になっています。

◎ こどもの未来古本募金

331-C地区 古本募金件数 0件

年末の大掃除の際に捨てる本・いらぬ本があるかと思います。是非古本募金の呼びかけをよろしくお願ひ致します。

◎ 女性・家族会員増強報告

《女性会員》7月初め

290名

9月末日 289名 1名減少(新入会員5名・退会会員6名)

《家族会員》7月初め 2

45名

9月末日 245名 現状維持(新家族会員6名・退会会員6名)

◎ クラブ支部結成報告

331-C地区結成クラブ支部 0件

《既存クラブ支部 6クラブ支部》

- ・木古内・知内LC 若獅子会支部
- ・黒松内LC わかぶな会支部
- ・函館東LC こどもサポートクラブ支部
- ・函館東LC メディカルケアピープル支部
- ・函館グリーンLC アミカル支部
- ・苫小牧ハスカップLC 友絆会支部

1. 各種会議(10月～12月)

10月12日 GAT会議・第一回ガバナー会議 札幌

11月 6日 第2回キャビネット会議(伊達ホテルローヤル)

2. 地区FWT活動報告(10月～12月)

◎ ヘアードネーション

331-C地区ヘアードネーション数 27件

函館東LC	2件	函館臥牛LC	13件
白老LC	2件	岩内LC	1件
函館中央LC	1件	倶知安LC	2件
室蘭LC	2件	洞爺LC	3件

木古内・知内LC 1件

◎ たんすに眠る外貨募金

331-C地区 外貨募金件数 3件 合計30,279円

- ・小樽LC
- ・洞爺LC
- ・苫小牧中央LC

外貨募金は、日本円に換金して小児ガンの子ども達への支援活動にあてます。交換不可能の貨幣については、日本キリスト教海外医療協力会に寄付をし、アフリカやタンザニアの助産師学校 や看護学校に通う生徒への学費になっています。

◎ こどもの未来古本募金

331-C地区 古本募金件数 0件

10年以上前に出版した本は値段がつきません。出版された日付が本の最後のページに記載がありますのでご確認ください。また、本の裏表紙に、ISBN(本の番号やバーコード)が付いてないものは査定することが出来ませんのでご確認ください。

◎ 女性・家族会員増強報告

≪女性会員≫ 10月初め 2

89名

12月末日 283名 6名減少(新入会員1名・退会会員7名)

≪家族会員≫ 10月初め 2

46名

12月末日 246名 現状維持(新家族会員5名・退会会員5名)

◎ クラブ支部結成報告

331-C地区結成クラブ支部 0件

≪既存クラブ支部 6クラブ支部≫

- ・木古内・知内LC 若獅子会支部
- ・黒松内LC わかぶな会支部
- ・函館東LC こどもサポートクラブ支部
- ・函館東LC メディカルケアピープル支部
- ・函館グリーンLC アミカル支部
- ・苫小牧ハスカップLC 友絆会支部

3. FWTセミナー開催(10月～12月)

12/3 第5R 諮問委員会時 GMT セミナー開催テーマ

「会員増強に向けて」

上記3回のセミナーでは、10月12日の複合GAT会議で示された来年からスタートするGMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)についても少し触れることが出来ました。

今後の活動予定

今後の日程調整次第ですが、第1Rと第4Rでもセミナーを開催出来ればしたい。

来期から始まる「C地区GMA」組織化についての進行状況などを各クラブへお知らせ出来ばと考えています。

1. 各種会議(1月～2月)

1月17日 第2回GAT会議・ガバナー協議会京王プラザ
ホテル札幌にて開催

1月22日 第3回キャビネット会議 ZOOMにて開催2月5日
第3リジョン「第3回ガバナー諮問会議」ZOOMにて開催
・「FWTについて」を説明

《ゾーンチェアパーソンの皆さまへ》

FWTは、2015年に発足された新しいチームです。FWTの内容や活動のご理解・ご協力を頂くために、リジョン毎に行われるガバナー諮問会議で、可能であれば説明をさせて頂きたくお願い申し上げます。

2. 地区FWT活動報告(1月～2月)

◎ヘアードネーション

331-C地区ヘアードネーション数 100件

余市LC	2件	黒松内LC	1件
倶知安LC	1件	室蘭LC	1件
洞爺LC	4件	登別LC	1件
登別中央LC	1件	函館元町LC	1件
函館臥牛LC	28件	函館グリーンLC	60件

◎ たんすに眠る外貨募金

331-C地区 外貨募金件数 1件 合計21,025円

・伊達LC

外貨募金は、日本円に換金して小児ガンの子ども達への支援活動にあてます。交換不可能の貨幣については、日本キリスト教海外医療協力会に寄付をし、アフリカやタンザニアの助産師学校 や看護学校に通う生徒への学費になっています。

◎ こどもの未来古本募金

331-C地区 古本募金件数 0件

10年以上前に出版した本は値段がつきません。出版された日付が本の最後のページに記載がありますのでご確認ください。また、本の裏表紙に、ISBN(本の番号やバーコード)が付いてないものは査定することが出来ませんのでご確認ください。

◎ 女性・家族会員増強報告

≪女性会員≫1月初め

283名

2月末日 281名 2名減少(新入会員0名・退会会員2名)

≪家族会員≫ 1月初め 2

45名

2月末日 242名 3名減少(新家族会員0名・退会会員3名)

◎ クラブ支部結成報告

331-C地区結成クラブ支部 0件

≪既存クラブ支部 6クラブ支部≫

- ・木古内・知内LC 若獅子会支部
- ・黒松内LC わかぶな会支部
- ・函館東LC こどもサポートクラブ支部
- ・函館東LC メディカルケアピープル支部
- ・函館グリーンLC アミカル支部
- ・苫小牧ハスカップLC 友絆会支部

地区LCIFキャンペーン100コーディネーター活動報告

地区LCIFキャンペーン100コーディネーター L及川隆人(苫小牧ハスカップLC)

7月～9月

活動報告

- ・6月21日 A,B,C 地区合同ZC研修 ロイトン札幌 09:00～16:00
- ・7月8日 LCIF オンラインセミナー10:00～12:00
- ・7月12日 GAT 会議 10:00～12:00
- ・9月24日 C地区 LCIF セミナーの講師 (オンラインセミナー)13:30～15:00

活動方針

- ・引き続きキャンペーン100の重要性と意義を推進
- ・100ドル100%クラブの維持向上を目指す
- ・MJF寄付者の募集
- ・モデルクラブ誓約書申請への後押し
- ・事業資金としてLCIF 交付金を受け、規模を大きくした奉仕の実施。

今後の予定

- ・公式訪問に随行し、LCIF 寄付の重要性を説明する。(中止)
- ・9月13日 A地区 LCIF セミナーの講師をする予定(延期、未定) MJF状況
(2021.9.29現在)

・MJF,PMJF 15名

・メジャーギフト誓約者(25口)

・リードギフト誓約者(100口)

L 石岡 憲義 (完了済)

L 及川 隆人

L 及川 隆人 (完了済) L 本所

光男 (完了済) L 北島 孝雄

L 中村 全博 (完了済) L 壽浅

雅俊 (完了済) L 吉原 成昌 (完了
済)L

L 林 謙治

L 馬場 哲也

C地区 今期目標額 110,000ドル

9月末現在 35,538ドル(32%) '18年9月末

44,006ドル(40%) '19年9月末 87,475ドル

(80%) '20年9月末 61,228ドル(56%)

10月～12月

活動報告

- ・6月21日 A,B,C 地区合同ZC研修 ロイトン札幌 09:00～16:00
- ・7月8日 LCIF オンラインセミナー10:00～12:00
- ・7月12日 GAT 会議 10:00～12:00
- ・9月24日 C地区 LCIF セミナーの講師（オンラインセミナー）13:30～15:00
- ・10月27日 A地区 LCIF セミナーの講師（全対面式）14:00～16:00

活動方針

- ・引き続きキャンペーン100の重要性と意義を推進
- ・100ドル100%クラブの維持向上を目指す
- ・MJF寄付者の募集
- ・モデルクラブ誓約書申請への後押し
- ・事業資金として LCIF 交付金を受け、規模を大きくした奉仕の実施

今後の予定

- ・公式訪問に随行し、LCIF 寄付の重要性を説明する。（中止）
- ・2月26日 C地区第2回LCIF セミナー予定（講師：A地区LCIF コーディネーターL美田法賢）

MJF状況(2022.1.12現在)

- ・MJF,PMJF 20名
- ・メジャーギフト誓約者(25口)
 - L 石岡 憲義（完了済）
 - L 及川 隆人（完了済）
 - L 本所 光男（完了済）
 - L 北島 孝雄
 - L 中村 全博（完了済）
 - L 壽浅 雅俊（完了済）
 - L 吉原 成昌（完了済）
 - L 林 謙治
 - L 馬場 哲也
- ・リードギフト誓約者(100口)
 - L 及川 隆人

C地区 今期目標額 110,000ドル

伊達 CAB:12月末現在 73,875ドル(67%)

※過去実績と比較

苫小牧 CAB：'18年12月末 103,375ドル(94%)

木古内知内 CAB：'19年12月末 133,619ドル(121%)

小樽 CAB：'20年12月末 137,594ドル(125%)

1月～2月

活動報告

・2月26日C地区第2回LCIF セミナー開催(講師:A 地区LCIF コーディネーターL美田法賢)

331-C地区 今期目標達成

ゾーンチェアパーソン活動報告

第 1R1Z ゾーンチェアパーソン
L 齋藤 尚仁(函館北斗 LC)

今期第 1 リジョンゾーンチェアパーソンに就任いたしました、函館北斗ライオンズクラブのL齋藤 尚仁です。

須藤 敏幸ガバナー又キャビネットの一員として、各クラブ例会に訪問し、須藤ガバナーの思い(GLT・GST・GMT・FWT・LCIF)環境問題との事を伝えてきました。

ガバナー公式訪問新型コロナウイルス、オミクロン株蔓延防止のため中止。

キャビネット会議もオンライン zoom での会議ご苦労様です。

1 リジョンでは、5 月 9 日(金)～5 月 14 日(土)の環境保ウィークに海の清掃をする予定でいます。

ゾーンチェアパーソン活動報告

第2R 第1Z ゾーンチェアパーソン
L 阪井 大輔(黒松内 LC)

2021.7～2022.2活動報告

- 2021.7.9 ゾーンチェアパーソン打合せ会参加
- 2021.8.7 第1回キャビネット会議参加 2021.8.28 第1回ガバナー諮問会議開催
- 2021.9.24 LCIF セミナー参加 2021.9.25 災害用タオル仕分け作業(アラート)
- 2021.10.11 クラブ支部セミナー参加 2021.10.27 クラブ訪問(岩内 LC)
- 2021.11.6 第2回キャビネット会議及びアラート委員会出席
- 2021.11.27 第2回ガバナー諮問会議開催
- 2021.11.27 リジョンコーカス参加(第2R) 2021.12.16 クラブ訪問(黒松内 LC)
- 2022.1.22 第3回キャビネット会議参加
- 2022.2.26 第2回 LCIF セミナー参加 2022.2.26 第3回ガバナー諮問会議開催

「会員増強」期首からの3名純増へゾーン内クラブにご理解いただき取組中。第2回ガバナー諮問会議リジョンセミナーにて地区 GMT コーディネーター蒲原 章 L に講演をいただく。

「FWT」ゾーン内各クラブ、ヘアードネーション、外貨募金を中心に活動を継続。第1回ガバナー諮問会議リジョンセミナーにて地区 FWT コーディネーター荒川 祥子 L に講演をいただく。

「LCIF キャンペーン100」ゾーン内全クラブ達成を予定。

「社会福祉協議会との災害協定締結」9クラブ中1クラブ締結。各クラブ締結に向け調整中。

ゾーンチェアパーソン活動報告

第2R2Z ゾーンチェアパーソン

L下田 伸一(ニセコLC)

①会長スローガン②会員数③新会員目標④アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ZCの目標
小樽中央	期首 24名	① 友愛・協調・奉仕	①新規:	
	(家族会員 1名)	②		
	(女性会員 3名)		②継続:セタ・クリスマス交通安全キャンペーン	
	(賛助会員 3名)		小樽少年野球夏季大会協賛・後援	
	新会員増強目標	③ 新会員増強目標3名		
	(一般会員 3名)			
	(家族会員 名)			
	(女性会員 名)			
倶知安	期首 49名	「on to the next generation」～地域に根ざす奉仕と活		
	(家族会員 1名)	①新規:FAキットの寄贈	緊急時のファーストエイドキット寄贈(SDG's商品)	
	(女性会員 4名)	②	②継続:エキノコックス撲滅運動	
	(賛助会員 6名)		薬物乱用防止の啓発活動	
	(終身会員 1名)		献血・献血活動及び盲導犬育成費寄付	
	新会員増強目標	③ 新会員増強目標3名		
	(一般会員 3名)			
	(女性会員 名)			
小樽みなと	期首 37名	① 笑顔で奉仕 ～みんなでやれば大きな力に～	①新規:市民レク委員会主観事業を予定していますが内容は未定	
	(家族会員 名)	②	クラブ独自では考えていないが地区で何かあれば考えたい	
	(女性会員 名)		②継続:金婚式記念撮影会	
	新会員増強目標	③ 新会員増強目標3名	小樽育成院慰問(高齢者施設)盆菓子贈呈	
	(一般会員 3名)		保育園又はサ高住慰問 もちつき大会	
	(家族会員 名)		クリスマス家族記念事業(LCIF寄付)	
	(女性会員 名)		市民レク委員会主観による市民向け事業	
			(北前船クイズラリー寿司作り体験 他)	
ニセコ	期首 38名	①「コロナ禍、心と心の繋がりで We Serve」	①新規:夏休み期間中のラジオ体操への協力	
	(家族会員 14名)	②	環境保護の一環として春と秋にクリーン作戦参加	
	(女性会員 名)	③ 新会員増強目標3名	②継続:子供たちに地元アトラクション(屋外)活動の場を提供	
	新会員増強目標		赤十字献血活動への協力	
	(一般会員 3名)		交通安全啓発活動	
	(家族会員 名)		図書購入の助成金贈呈	
	(女性会員 名)		町内児童生徒スキー大会参加者へのスープ提供	
			(コロナ禍により多くのアクティビティが中止もしくは減少しています)	
小樽うしお	期首 20名	ひとりひとりの小さな奉仕 全員参加で We Serve	①新規:	
	(家族会員 1名)	②		
	(女性会員 名)	③	②継続:少年サッカー新人大会	
	(賛助会員 1名)		小学生親善バレーボール大会	
	新会員増強目標		ファイティング空手大会(小学生中心)	
	(一般会員 名)			
	(家族会員 名)		③地区ガバナーへの要望	
	(女性会員 名)		各LCの会員親睦に努めてほしい	

ゾーンチェアパーソン活動報告

第3R第1Z ゾーンチェアパーソン

L中谷 玲二(洞爺LC)

2021年7月から2022年2月までの期間は、コロナ禍のため制約を受けた中での活動でした。ゾーンチェアパーソンとして主に携わりました第1回および第3回のガバナー諮問委員会、担当ゾーンのクラブ例会訪問の報告をもってZC活動報告とさせていただきます。

(1)第1回ガバナー諮問委員会:2022年8月21日(土)13:00~15:00

- 新型コロナ感染拡大のためにZOOMを利用したWEB形式で開催
- 第1回キャビネット会議報告
- 地区ガバナー L須藤敏幸様を講師にお招きして、ガバナー基本方針の浸透を目的にリジョンセミナーを開催
- 各クラブより、会員動向、アクティビティ・例会実施状況などについて現状報告
- 各クラブの会長とガバナーの基本方針である「自然環境保全」をテーマに、各クラブからの清掃活動に関する実践報告を受けて意見交換会を実施

(2)ゾーンチェアパーソン例会訪問

①室蘭LC例会訪問:11月5日(金)18:30~

- ・ZC L中谷玲二(洞爺LC)、Z幹事 L山戸準也(洞爺LC)の2名参加
- ・地区ガバナースローガンの説明

②室蘭北斗LC例会訪問:11月17日(水)18:00~

- ・ZC L中谷玲二(洞爺LC)、Z幹事 L山戸準也(洞爺LC)の2名参加
- ・地区ガバナースローガンの説明

③伊達LC例会訪問:12月9日(木)12:15~

- ・ZC L中谷玲二(洞爺LC)、Z幹事 L山戸準也(洞爺LC)の2名参加
- ・地区ガバナースローガンの説明
- ・災害ボランティアセンター支援に関する協定書の説明

④洞爺LC例会訪問:12月15日(水)19:00~

- ・ZC L中谷玲二(洞爺LC)、Z幹事 L山戸準也(洞爺LC)の2名参加
- ・地区ガバナースローガンの説明
- ・災害ボランティアセンター支援に関する協定書の説明
- ・LCIF キャンペーン 100 に関する説明

(3)第3回ガバナー諮問委員会:2022年2月5日(土)13:00~15:00

- 新型コロナ感染拡大のために ZOOM を利用した WEB 形式で開催
- 第3回キャビネット会議報告
 - ・第3回キャビネット会議における地区ガバナー L 須藤敏幸様のガバナー挨拶を動画で視聴
 - ・地区 GST コーディネーター L 片岡雄也様の追加報告
 - i)環境保全ウイーク(5月9日~14日)全クラブ参加の環境保全活動
 - ii)第68回地区年次大会においてSDGsに関する記念講演を予定
- 地区 FWT コーディネーター L 荒川祥子様を講師にお招きして、FWT の活動に関するリジョンセミナーを開催
- 各クラブより、会員動向、アクティビティ・例会実施状況などについて現状報告
- 地区委員長からのご発言
 - ・アラート委員会 委員長 L 新岡尚様
 - ⇒「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」に関する説明。クラブ側から地元社会福祉協議会への積極的な働きかけを要請
 - ・ライオンズクエスト・青少年指導・薬物乱用防止委員会 委員長 L 児玉智明様
 - ⇒「薬物乱用防止教室」の各地での開催を要望

ゾーンチェアパーソン活動報告

第3R第2Z ゾーンチェアパーソン
L日野 安信(登別LC)

①会長スローガン②会員数③新会員目標④アクティビティの予定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ZCの目標
室蘭東	期首 49名	① 協働の奉仕 ～魅力的な地域社会へ～	①新規: 現在、特にございません	模範クラブなので 会員増強手法や地域ACTを学習させて頂き、むしろ他クラブに対して伝達共有を考えている。前期については見守。第1回諮問委員会後に最初の例会訪問する意向。
	(家族会員 9名)	②正会員49名 内家族会員9名 内女性会員3名 内支部会員0名		
	(女性会員 3名)	賛助会員 0名 名誉会員 0名 終身会員 3名		
	(終身会員 3名)	③ 3名	②継続: イタンキ浜清掃活動	
	新会員増強目標			
	(一般会員 名)			
	(家族会員 名)			
	(女性会員 名)			
白老	期首 名	①「～歩～ 確かな一歩を」	①新規:町内清掃活動	歴史のあるACT率 先垂範クラブなのでSDG's関連事業も興味深く参考にさせて頂きたい。ZCとしてサポートの場があれば活動協力していきたい。
	(家族会員 名)	②正会員53名 内家族会員18名 内女性会員16名 内支部会員0名	SDG's関連事業	
	(女性会員 名)	賛助会員 0名 名誉会員 0名 終身会員 0名	古着の寄贈、清掃活動	
		③ 3名	②継続: 薬物乱用教室	
	新会員増強目標		交通安全旗の波運動	
	(一般会員 2名)		こぐまクラブ	
	(家族会員 名)		SL白老号シート掛け・外し	
	(女性会員 名)			
登別	期首 名	① 対人スキルを磨き共にWe Se serve !	①新規:障がい者支援施設へのアクトを検討中	第3R2Zで62年の伝統クラブで今年度が世代交代人事は最後の年で正に変遷期にあり。難しくもあり、少ないメンバーでクオリティを高め合う等、チームワークが良く楽しみなクラブ。コロナ禍の中で継続アクトもしっかり行っている。LCIF等についてサポートをしていきたい。
	(家族会員 名)	②正会員16名 内家族会員3名 内女性会員3名 内支部会員0名	(7/16)「ふれあいホーム」生活支援施設長と打合せ	
	(女性会員 名)	賛助会員 3名 名誉会員 0名 終身会員 0名	(7/20)「すずかけ」授産施設長と打合せ	
		③ 2名	②継続:	
	新会員増強目標		元々登別温泉森林(加車山)の枝払い。温泉街道花壇づくり・フレイル支援等の広義のSDGsアクトを踏襲しています。目下、長引くコロナ禍により中止を余儀なくされ・温泉街道ゴミ拾い(ペットボトル・空き缶回収含む)のみ実施しています。	
	(一般会員 名)			
	(家族会員 名)			
	(女性会員 名)			
登別中央	期首 名	① 困難からの再始動 ～今できる奉仕を实践	①新規: 新規事業は考えておりません	メンバーかなり若返り2代目に替わってきている。地域アクトもしっかり踏襲継続し活動の輪も広がっている。現役メンバーが多いので新しい発想が楽しみ。ZCとしても出番があればサポートしていきたい。
	(家族会員 名)	②正会員19名 内家族会員9名 内女性会員6名 内支部会員0名		
	(女性会員 名)	賛助会員 0名 名誉会員 0名 終身会員 1名		
		③ 2名	②継続: ecoキャップ回収・中古眼鏡回収	
	新会員増強目標		タオルボランティア、少年の主張大会	
	(一般会員 名)		使用済み切手回収、	
	(家族会員 名)		クリーン作戦沿道ゴミ拾い	
	(女性会員 名)			

ゾーンチェアパーソン活動報告

第4R第1Z ゾーンチェアパーソン L井上 誠(函館元LC)

①会長スローガン ②会員数 ③新会員数 ④ガバナンスに沿った奉仕活動の進捗状況⑤100%メンバー進捗状況 ⑥今期の奉仕活動進捗状況 ⑦残り4分の1年の抱負 ⑧全クラブでゴミ拾い賛同の可否

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ゾーンチェアパーソン活動目標
函館東	期首名	①「明るい未来へ」キーワード希望	④以前に函館病院跡地に植樹した桜の木のうち枯れているものを取り除き、新たに3本植樹。看板も作り直しました。	クラブ例会訪問の際に 各クラブメンバー同士の会話が盛んで活気にあふれたクラブと感じました一人親食料支援等現在のコロナ過の現状を踏まえたアクティビティを 実践され今後の活躍にも期待が持てます。
	(家族会員)	② 49人(内支部会員13名)	⑤支部会員を除く37名分を11月15日にLCIFへ送金	
	(女性会員)	③ 2名(増強目標:出来るだけ声掛けをしている)	⑥函館東ライオン旗争奪第49回函館地区ジュニアサッカー大会開催	
	新会員増強目標	⑦コロナ禍で度々例会が中止となり、集まる機会が奪われてしまいました。	桜の木交換と看板設置	
	(一般会員)	年数の浅いライオンが多いのでよりコミュニケーションを取り来期に向けて	第12回ニチパンECOプロジェクト参加	
	(家族会員)	盛り上げて行きたい。	函館東LC杯第39回U-12フットサル大会開催	
	(女性会員)		函館東子どもサポートクラブ支部活動	
		⑧協力できる。	毎月20名のひとり親家庭へ食料支援 ひとり親家庭120名へ食料支援	
函館海峡	期首名	① 強く逞しい精神を以て奉仕の輪を創ろう	④特に予定していません。	今期はクラブ例会訪問を見送っております、会員増強に期待しております。
	(家族会員)	② 5人	⑤2月末日迄の全員参加を予定している。	
	(女性会員)	③ 0人(増強目標3人)	⑥屋外・少人数の参加による献血・植樹管理を行っている	
	新会員増強目標	⑦今期中に会員を増やしたい。		
	(一般会員)			
	(女性会員)	⑧協力できる。		
上磯	期首名	① 地域のために・未来のために ウィ・サーブ	④コロナ感染拡大により全く活動できていない。	クラブ例会訪問を年明けに予定しております。
	(家族会員)	② 28人(正会員22人・家族会員6人)	⑤当初より、会員負担軽減の為1会員年間50\$とし継続している。100\$実施しているクラブの2倍の期間になっても良いと賛同を得ている。	
	(女性会員)	③ 0人(増強目標1名)	⑥コロナ感染拡大により全く活動できていない。	
	新会員増強目標	⑦コロナが沈静化し、人との接触が可能になりそうな時点で協議する		
	(一般会員)	感染者が減少しない限り奉仕活動はできない。		
	(女性会員)	⑧協力できる。		
函館元町	期首名	① 受け継ぎ伝える ウィ・サーブ	④コロナ過において、アクティビティが出来ない状況です。唯一献血活動を行っている	職域接種を始め、新たなACTの模索検討に積極的な姿勢が伺えました。単一クラブで難しい課題があった場合、ZCとして取り上げ後押しをして行きたい。
	(家族会員)	② 32人	⑤LCIF 20ドル×32名送金	
	(女性会員)	③ 0人(増強目標2人)	⑥今期クラブ最大アクティビティのコロナワクチン	
	新会員増強目標	⑦今期の目標を遂行できるよう頑張ります。	職域接種実施した	
	(一般会員)			
	(女性会員)	⑧協力できる。		
函館臥牛	期首名	①「今こそ助け合いの精神を」	⑤会費に含まれているため、100%です。	例会訪問時には、リジョンコーカスでのやり取りや今後ゾーンチェアパーソンを輩出する場合に備えての質問や意見交換ができました。次世代へ繋ぐ積極的な姿勢が見受けられました。
	(家族会員)	②	⑥ヘッドネーション・ミーナ募金・献血呼び掛け・中学1年生バスケボール大会支援	
	(女性会員)	③	⑦現在クラブ員数が15名とクラブとして存続できる会員数ギリギリの状態です。クラブを存続できるようクラブの有り方を考えて行きたい。	
	新会員増強目標		新入会員をいれる事よりもクラブの有り方について考えて行きたい、先輩のメンバーに新入会員が潰される等 クラブに入りたいと思われよう運営をめざしたい。	
	(一般会員)			
	(女性会員名)			

ゾーンチェアパーソン活動報告書

第4R 第2Z ゾーンチェアパーソン
L末永玲子(函館グリーン)

この1年コロナのために直接キャビネットを訪れて、会議に参加は叶いませんでしたが、ズームでキャビネット会議に参加、ユーチューブで聞き直しが出来たのはとても良かったです。色々工夫が必要な場面もあり、各クラブにはご迷惑をおかけしましたが皆様の温かい協力が助けられました。ありがとうございます。以下この1年の活動報告をさせていただきます。

【クラブ訪問】

緊急事態宣言があげた9月、10月で5クラブ訪問

【諮問委員会】

第1回諮問委員会は対面で実施(ライオンズクラブ国際協会制作ビデオ活用)

第2回諮問委員会は書面で実施(各クラブの状況は書面で回答)

第3回諮問委員会は書面で実施(各クラブの状況は書面で回答)

第4回諮問委員会も書面で実施予定

【ガバナーズローガンに沿った奉仕活動】

すでにクラブのアクティビティーとして、記念事業植樹(1000本)の手入れ、果樹の

保護活動、植樹、植花、草刈、大森浜「ビーチクリーン作戦」を実施してガバナー方針に沿った奉仕活動を完了したクラブ。新たにガバナー方針に沿った奉仕活動として読み聞かせでSDG啓発などを行ったクラブもあった。

【会員増強】

第4R第2Zとしては8名会員増

各クラブとも会員増強を今後の抱負として努力続けている。

【100ドルキャンペーン】

全会員100ドル献金完了 : 2クラブ

全会員20ドル献金完了 : 2クラブ

100\$ 献金検討中 : 1クラブ

【今期の各クラブの奉仕活動】

コロナ禍でも可能な限りの奉仕活動に取り組み、ライオンズ精神が脈々と生き続けた。特にコロナで不足している献血にあらたな奉仕活動としたクラブもあった。

最後に、コロナは人類にとって大変な問題であったが、今までとは違うコミュニケーションの方法により時間の節約につながったり、遠い場所での会議の参加も可能になったり、海外の方との交流も簡単になったりと良い面もありました。対面とオンラインを組み合わせるライオンズクラブの活動が活発になることを願っています。この1年間のご協力ありがとうございました。

ゾーンチェアパーソン活動報告

第5R 第1Z ゾーンチェアパーソン
L 藤井 明(門別 LC)

2021年8月25日 ガバナー公式訪問 (中止)

// 第1回諮問委員会 (中止)

8月27日 クラブアンケート実施(締切9月10日)

第2回キャビネット会議後の12月3日、第5リジョン リジョン・コーカス開催

司会者第2ゾーンチェアパーソンのL吉岡茂樹の開会の辞に始まり、第1ゾーンチェアパーソンのL藤井 明の出席者紹介、第2副地区ガバナー長期計画リサーチ委員会副委員長L渡部義男の挨拶をいただきました。地区名誉顧問4名からも挨拶をいただきました。

議題・・・第1号として次期ゾーンチェアパーソンの選出について

第1Zゾーンチェアパーソンは新冠ライオンズクラブ

第2Zゾーンチェアパーソンは白鳥ライオンズクラブ

が選出されました。

第1ZゾーンチェアパーソンL藤井 明閉会の辞で終了しました。

12月3日、第5リジョン リジョン・コーカス終了のあと、

第5R 第1Z・第2Z 第2回地区ガバナー合同諮問委員会開催

議題・・・(1)地区GMTコーディネーター白老LC L浦原 章に、会員拡大等の課題をプロジェクトを使い説明していただきました。

(2)第2回キャビネット会議報告で、私たちが縄文文化の学びを通じて、SDGs「環境保全」活動を推進していくこと、「環境に奉仕する日」をテーマに、2022年4～5月、海浜・河川敷・道路・地域のプラスチックごみ回収・公園や花壇などの環境整備を各クラブ・各ゾーンで設定し、行う事をお願いしました。

(3)各クラブの現状報告では、多くのクラブがコロナの影響で例会もACTも活動が低迷しているとのことでした。

12月11日

苫小牧ライオンズクラブ会員 L 成田 繁の告別式に、ガバナー代表として弔辞と香典を親族に渡しました。

ゾーンチェアパーソン活動報告

第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン
L 吉岡 茂樹(厚真 LC)

[2021年7月～9期の活動内容]

「緊急事態宣言発令」などにより、第 5R 第 2Z では例会や会議等を中止しているクラブが数多く見られました。

8月27日～9月10日の間、第 5R 第 1Z・第 2Z 合同でクラブアンケート調査を行った結果、第 2Z では多数のクラブが出来る範囲内でアクティビティのみを実施している現状が見受けられ、今後の活動についても「コロナ感染状況を見ながらの判断」との回答が多数有りました。

[2021年10月～12月期の活動内容]

12月3日(金)、「第2回地区ガバナー合同諮問委員会」を第5リジョンの地区役員ほか、各クラブ会長・第一副会長・幹事の合計26名の出席で苫小牧グランドホテルニュー王子に於いて開催致しました。第2回キャビネット会議報告、第5リジョンの各クラブ現状報告などの他、地区GMTコーディネーターL蒲原章に講話をして頂きました。

12月 5日(日)、安平LC例会訪問実施

12月21日(火)、厚真LC例会訪問実施

12月14日(火)、第2ゾーン内5クラブ宛てに「クラブアンケート」を実施し、各クラブの会員状況・LCIF100ドル献金・クラブ活動状況などについての現状を報告して頂きました。

[2022年1月～2月期の活動内容]

「第3回地区ガバナー第5R第 1Z・第2Z合同地区ガバナー諮問委員会」を各クラブ会長・第一副会長・幹事の出席により開催予定をしておりましたが、全国的にオミクロン株が拡大感染し、北海道に於いても毎日感染者が増え続けている状況の中、感染拡大予防の観点により会議開催は控えるべきとの判断を致しました。

第1Z・ZCL藤井明と相談の結果、第5リジョン10クラブ会長宛てに、第3回諮問委員会中止の案内に加えて、既に伊達キャビネットより発送済み「第3回キャビネット会議議事録」及び「第68回地区年次大会について」の内容確認と会員皆様への周知を依頼し、第3回キャビネット会議報告に代えさせて頂きました。

むかわLC例会訪問(1月19日)、苫小牧中央LC・苫小牧白鳥LC例会訪問(2月2日)を実施予定でしたが、各クラブより延期依頼があり未実施となっております。

※今後の活動は、コロナ感染状況に応じて対応していきたい。

委員会活動報告

ライオンズクエスト・青少年指導・薬物乱用防止委員会

委員長 L 児玉 智明(室蘭 LC)

薬物乱用防止については、11月20日(土)伊達市長和地区コミュニティセンターふれあい館を会場に、薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催しました。

初めに(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター制作の「それってホント? 事例で見る薬物乱用」と、「薬物乱用と心身への影響」をDVDで視聴し、基礎的な医学知識を学びました。その後、専門講座へ移り、伊達警察署の高附生活安全課長から「薬物犯罪等の現状」、伊達保健福祉部の中澤保健師から「薬物乱用防止対策」についての講義を受けました。また、実践講座として、認定講師でもある室蘭ライオンズクラブの高橋Lから、実際に学校で行っている講義を実践していただきました。

午後1時から始まった講座は、途中休憩を取りながら午後4時30分まで続けられ、新規と継続併せて37名の参加者全員が最後まで真剣に講義を受けました。全講座終了後、須藤ガバナーから一人ひとりに認定書が手渡され、薬物乱用防止教育認定講師として認定されました。

次にライオンズクエストについてですが、10月22日(金)に伊達市教育委員会へ伺い、クエストの意義や有用性について説明をし、同時に開催のお願いをしてきました。コロナウイルス感染症の影響で授業実数の確保が難しいことや、学校行事が中止や延期に追い込まれている状況などに鑑み、現状ではクエストの開催は難しい旨の説明がありました。そのような中ではありますが、今後の実施も見据えて、1月18日(火)と2月24日(木)に特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラムが開催した、ライフスキル教育オンラインセミナーへ参加をしました。

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されるなどコロナ禍で思うような活動が出来ませんでした。今後繋がる活動はできたと考えています。

委員会活動報告

環境保全社会福祉・視力障害糖尿病・献眼献血委員会委員会
委員長 L佐藤 篤(伊達LC)

環境保全活動報告

本年度、須藤ガバナーのスローガン「地域から世界の未来へ、WE SERVE！私たちの地球環境を守ろう」の活動を担当する環境保全委員長の伊達ライオンズクラブ佐藤篤です。

よろしくお願ひします。

本年度の活動計画を、いち早く皆様に御示しするところでしたが、コロナ過により日程調整が出来ませんでした。最近の情勢を判断し開催計画を発表させていただきます。

◎事業計画1 環境保全に関する啓蒙活動「縄文人に習う環境保全」シンポジウム

趣旨

現在、気象変動により「地球環境」が危機を迎えています。

この問題の第一人者、真鍋博士が本年度のノーベル賞に受賞しました。

気候変動による地球温暖化を科学的に検証した「真鍋モデル」が評価され、この気候モデルが2021年現在に至るまで気候変動予測のベースとなっています。

この地球環境と共生して、1万年もの長きにわたり縄文文化を築いてきた「伊達北黄金・洞爺入江縄文遺跡群」が本年度、ユネスコ無形文化遺産に指定をうけました。

私たちの先人、縄文の人々は、私たち人間は動物や植物など、他の生き物が体を与えてくれることで食物を得て自分の体にする事ができる。生き物は、その体も魂も、自然界の大いなるサイクルを巡っている。人間も自然界のサイクルの一部であり、その恵みによって生かされている、と信じてきました。

縄文の人々は、薪を切り倒して作るのではなく、枯れ木と枯れ枝を利用します。川に汚水を流したり、川で洗濯することありません。そして、野草やキノコを見つけた時は、すべてを取ってしまうことをせず、間引くように、必要な分だけを採集し、集めたキノコは目の粗いかごに入れて、歩くにつれて、胞子が森に散らばるようにします。

このように、縄文の人々は自然と上手にかかわりながら、森の恵みを持続的に活用し、北海道の豊かな自然、清らかで美しい森、湖、海岸を守り、自然と共生して、SDGs「持続可能な発展社会」を築いてきました。

私たちが縄文文化の学びを通じて SDGs「環境保全」活動を推進しましょう。

講師 (予定)東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科 准教授
青野 友哉 様

テーマ「縄文人は SDGs の実践者」

日時 予定 2022年3月
場所 予定 伊達市カルチャーセンター小ホール
参加者 100名及びライブ放送参加
(331-C 地区各クラブ会員、一般市民)

◎事業計画2 「環境に奉仕する日」皆と一緒に環境保全活動をしましょう

海浜・河川敷・道路・地域のプラスチックゴミ等回収、公園・花壇など環境整備

趣旨

厳しい冬が明け、新緑が目立ち始めた春。雪に埋もれたプラゴミ等が、雪解け水で川、海に流れ込む前に、「クリーンナップ奉仕」を皆で行いましょう。

広域な331-C地区各クラブは、海、山、川の環境がそれぞれ違います。その地域に即した「環境保全」を広域連携で「WE SERVE」する。

地区各クラブが「各々の地域」で「出来る事」を行いましょう。

このことで、地域貢献、ライオンズマンの繋がり、ライオンズのイメージアップを図りましょう。「環境問題」に一石を投じましょう

テーマ「環境に奉仕する日」

日時 (予定)2022年4～5月
場所 各クラブ、各ゾーンが設定
参加者 キャビネット、各クラブ・各ゾーンメンバー、(市民)

注意事項

クリーンナップの場所選択等は、当該自治体と協議の上決定してください。
2クラブ以上の共同事業はキャビネット LCIF シェアリングの対象になります。
(但、事業実施日4ヶ月前に申請が必要です)

委員会活動報告

会則・MC・IT 委員会
委員長 L田 俊彦(伊達LC)

IT・MC・委員会報告

◆ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ウェブサイト構築関連

- ・7/1 地区内クラブのブログを設置
- ・7/19 第 1 回ブログ勉強会開催
- ・その後逐次ブログ機能追加および修正

(参考資料)

7 月に 331-C 地区キャビネットブログ公開後 10 月末までの実績

ページビュー(のべ閲覧ページ数):22 万ページビュー

訪問回数:8700 回

ヒット(サイト内クリック数):49 万回

4 ヶ月で 22 万ページが閲覧され、のべ 8,700 回の訪問がありました。

引き続きブログ記事の管理・作成・機能修正を進めます。

◆ハイブリッド会議関連(オンライン・オフライン併用型会議)

- ・6/26 次期クラブ三役、第 1 副会長、事務局員研修会開催
- ・7/9 ゾーンチェアパーソン打合せ会開催
- ・8/7 第 1 回キャビネット会議開催

引き続きキャビネット会議等のハイブリッド会議のオペレーションをします。

◆ECHO 誌関連

- ・ECHO 誌 8 月号 10 月号を発行(2 ヶ月ごとに発行)
- ・ウェブマガジン ECHO を 8 月、9 月、10 月に発行(毎月発行)

引き続き取材を含めた制作をしていきます。

◆会則関連

- ・331-C 地区会則と国際協会会則との整合性について全文見直しを開始

委員会活動報告

アラート委員会
委員長 I新岡 尚（室蘭東 LC）

【活動報告】

昨年来、お願いいたしております社会福祉協議会との災害協定締結書に関しましては 2 月末現在 44 クラブ中 15 クラブが締結し、1 クラブが調整中であります。

アンケートの結果、殆どのクラブが社会福祉協議会との災害協定締結書に対しまして前向きな返答を頂きました。しかしながら社会福祉協議会からのアプローチがない返答もいただきました。

そこで、全国社会福祉協議会に日本ライオンズクラブアラート委員会から、再度、災害協定締結書に関してアナウンスして頂き、締結に向け迅速に対応できるよう要望いたしました。

引き続き対応してまいります。

【今後の活動予定】

社会福祉協議会との災害協定締結に向け支援するとともに、日本ライオンズアラート委員会のプロトコール問題（組織図・連絡体制）の確立を連携して進め、皆様に提案出来る状況まで進めていきたいと思っております。

委員会活動報告

次世代リーダー研究YCE委員会
委員長 L木村 耕志(伊達LC)

今後の YCE 活動の再開に向けて、各クラブの YCE 担当者・会長・第一副会長を対象に「YCE 事業についての勉強会」をオンライン形式で行いました。

コロナウィルス感染拡大により YCE プログラムは休止中ですが、この機会に YCE 活動について改めて理解を深め、活動再開に向けて各クラブの意思の疎通ができた点で有意義な勉強会となりました。

YCE 事業についての勉強会

- 日 時 2021年10月22日(金)18:00~19:00
参加方法 オンライン(ZOOM)
参加対象者 クラブ会長・クラブ第一副会長・クラブ YCE 担当者
内 容 ・講演「YCE 事業について」
講師 331複合地区YCE 委員会副委員長 L 末永玲子
・事例発表
講師 苫小牧ハスカップライオンズクラブ L 加藤孝治
・説明「YCE 事業の現在の状況と今後の方向について」
講師 地区次世代リーダー研究・YCE 委員会委員長 L 木村耕志
・質疑応答

委員会活動報告

家族会員エクステンション委員会
委員長 L内藤 さよ子(洞爺LC)

今期家族会員、エクステンション委員会委員長を拝命致しました洞爺ライオンズクラブの内藤さよ子と申します。キャビネットへ参加させて頂くのは初めてですし、このコロナ禍でどれくらいの活動が出来るか不安も有りますが一年間全力で取り組んで参りますので宜しくお願い致します。

今期の活動と致しましてFWTの荒川コーディネーターと密に連携して小児がんの子供や貧困世帯の子供たちの支援のための活動に取り組んで参ります。

◎ヘアードネーションを幅広く広め小児がんや先天性の脱毛症、不慮の事故などで頭髪を失った子どもにウィッグを提供する手助けをする。

◎タンスに眠っている外貨を寄贈していただき、小児がんの子供たちへの支援活動をする。

◎こどものみらい古本募金を各クラブに広め貧困の状況にある子供の支援に繋げる。この3点を中心に各クラブに協力していただける取り組みをしていきたいと思っておりますので皆様ご協力宜しくお願い致します。

委員会活動報告

地区大会・国際大会・国際関係委員会
委員長 L 小杉 芳昭(伊達 LC)

今年度の委員会の第一の命題は、コロナ禍においての地区年次大会をいかにして開催するかという事でありました。過去2年間においては新型コロナウイルス感染症の拡大が大きな時期に重なり、残念ながら中止という形を取らざるを得ませんでした。今年度こそはコロナ禍の収束を祈りつつ、各クラブ会員が参集して従来の大会様式にて開催出来るよう検討を進めて参りました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、現在(3/14)は第6波の中にあり、今後の収束についてもまだまだ見通しが立たない中においては多くの人数を参集しての開催は難しいと判断し、オンラインにての開催を決定させていただきました。

須藤ガバナーの方針に提唱されております「デジタル・コミュニケーション」についてはリモート、オンライン会議など IT 技術を活用しキャビネットにおいてもその効果を大きく体感しているところであります。

この1年で培ってきたこの新しいシステムを大きく体現化、実証化するべくオンライン大会の成功に向けて取り組んで参りました。

コロナ禍によりライオンズクラブ活動の様式・携帯の変革を余儀なくされている状況ではありますが、根底にあるものは「We Serve 我々は奉仕する」ということを念頭に置き、この地区大会も実り多きものになるよう努めて参ります。

委員会活動報告

LCIF委員会
委員長 L壽浅 雅俊(伊達LC)

2022年2月に下記のスケジュールで「第2回LCIFセミナー」の開催を予定しています。

事業名称	第2回LCIFセミナー
開催日時	2022年2月26日(土曜)13時30分から15時
開催場所	ZOOMによるオンライン会議
参加対象者	クラブ会長、クラブ第1副会長、LCIF担当者 前クラブ会長(クラブLCIFコーディネーター)、ゾーンチェアパーソン
講師	331複合地区ガバナー協議会議長 L鶴嶋浩二 331複合地区LCIF委員会 副委員長 L美田法賢

委員会活動報告

キャビネット運営委員会
委員長 L山木博孝(伊達LC)

コロナ感染症による影響で異例の1年間でしたが、何とかキャビネット運営委員会としての活動ができました。

ご協力をいただいた委員会メンバーの皆様に深く感謝をいたします。

【活動内容】

第1回 キャビネット会議 2021年8月7日(土)
第2回 キャビネット会議 2021年11月6日(土)
第3回 キャビネット会議 2022年1月22日(土)
第4回 キャビネット会議 2022年3月12日(土)

*キャビネット運営委員会をオンラインで5回開催しました

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第68回地区年次大会
記念事業について

地区大会委員長 小杉芳昭

「世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群
伊達市北黄金貝塚公園内におけるモニュメントの建立」

今年度は須藤地区ガバナー基本方針である「環境保全」をテーマにキャビネット内各クラブにおいても「環境保全」に関わる活動に取り組んでいただきました。

折しも伊達キャビネット開設の今年度、伊達市北黄金貝塚が世界遺産群の一つとして認定されました。

～縄文の人々は自然と共生してきた、それを継承したアイヌ民族は「持続可能なコタン」を1万年もの長きに渡り継承して暮らして来た、まさに SDGs(持続可能な開発目標)を実現してきた人々です～(北黄金貝塚公園ボランティアガイドさんの言葉です)

今、SDGsが提唱されていますが縄文・アイヌ民族の暮らしから学べるものがたくさんあります。

まさしく須藤ガバナーの方針「環境保全」に合致するところであります。

今年度地区年次大会記念事業として、また伊達キャビネットの活動の証として、そしてこの貴重な「郷土歴史遺産」を未来に継承するシンボルとしてモニュメントを設置するものであります。

モニュメントの製作については、伊達市出身で当代きっての彫刻家として各方面においてグローバルな活躍をされています「渡辺元佳」氏へ依頼しております。

「ライオニズム大賞」 個人

温泉の街への愛「一人黙々ゴミ拾い10年」

玉川 貞夫 様



推薦 第3R2Z 登別ライオンズクラブ

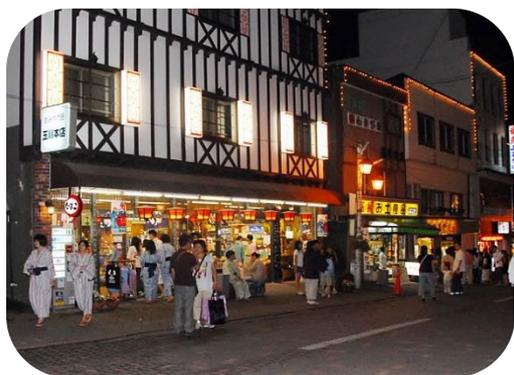
雨の日も風の日も、毎日欠かさず早朝に、温泉街のゴミ拾いを続けている玉川貞夫さん67歳（玉川本店勤務・故父親はライオンズチャーターメンバー）。地元登別温泉の消防団にも44年間、所属し地元のために頑張ってきた人です。

温泉では商店街・飲食店組合・町内会・企業・一般市民の春秋クリーンイベントを行っていますが、日々早朝は街路にゴミが散乱。特に観光客の多い休日後の温泉街はビニール袋のゴミ、ペットボトル、空き缶、空きびんなど道路わきにもたくさん落ちていたことに、玉川さんはいつも気にかかっていたそうです。ゴミ拾いを始めた頃に「ファイト1発」のCMでおなじみの俳優・渡辺裕之さんがゴミ拾いをされている姿に、更に感銘を受け、「自分が育った温泉街が少しでもきれいになれば」「自分が出来る範囲で恩返しがしたい」との思いが、続く大きなきっかけになったという。当初、玉川さんは「天候が悪いとかで理由をつけ止めたら3日坊主に終わってしまう」と自分に言い聞かせ長く続けようと決心し活動を始めたが、早朝の通りすがりの人には「1人で何をしているのかな？」と思われていたと、10年前を振り返る。厳寒の今日も、いつもの通り清掃ボランティア活動を黙々と続けられ、温泉街の皆さんは「毎朝、清々しい街にして頂き、ありがとう」の気持ちです。

推薦理由

上記の通り、1人でゴミ拾いを10年以上も継続され温泉街の美化を支えている玉川貞夫さんの奉仕はライオニズム個人賞に値するものとクラブメンバー総意で判断致しました。

どうぞ宜しくお願いいたします。



休日後の早朝は45ℓゴミ袋では足りない!!

個人

「ライオンズ大賞」



20年間、登別市内の魅力を写真で発信

登別アマチュア写真家 志賀 俊哉 様

(会社員 61歳)

推薦 第3R2Z 登別中央ライオンズクラブ

「素敵なマチのぼりべつ」写真展を開催し、登別市内の公共施設で開催しているアマチュア写真家。子供の頃より自然が大好きで社会に出てからは各種ボランティアに参加し地域リーダー的存在、次世代の担いとしても活躍している。40歳からは独学で専門的知識を得て、仕事の傍らカメラ撮影も始め、写真を撮っては地域・団体・学校に作品を展示提供している。本格的に市内のイベント(登別地獄まつり・登別漁港まつり・登別温泉湯かけまつり・花火大会・サンライバCUP スキー大会・こいのぼりマラソン大会など市内行事)に参加するようになり、次第に趣味の域を超え登別の写真といえば志賀さんが第1人者と言われています。登別漁港やカルルス周辺・登別地獄谷・紅葉谷・鬼花火・テーマパーク等とコラボした自然と四季折々のポストカードを作成し市内の観光スポットを紹介している。休日はアウトドアにのめり込み未明・早朝より極寒のカルルス旧坑道跡地洞窟に出かけ2m以上の巨大氷筍(通称ニョロニョロ)を撮影や数時間待ち続け大鷲の飛び立つ瞬間を捉え「ウォーoh!!」と心の叫びで声を発して感激にしたっている自分がいる。と迫力のある数々の感動体験を表現している。作品から大鷲・ウィンクの蝦夷フクロウ・大湯沼の満天の星・ストロベリームーン・皆既月食・初日の出・北寄貝漁出港・ドローン撮影の様な新登別大橋紅葉・外界の冬景色なども見事でファンの評価が高い。2021年は母校登別小学校130周年記念誌に登別地区周辺の航空写真、風景写真・小学校行事の活動写真など提供し新聞にも掲載され話題となっている。フォト歴20年ボランティアカメラマンは今日も地元をPRし、シャッターを押し続けています。



カルルスの氷筍 (ニョロニョロ)



大鷲の飛び立つ姿(登別川上流)

国際会長アワード

○ 会長賞

該当なし

○ 国際リーダーシップアワード

地区GSTコーディネーター

片岡 雄也

地区GLTコーディネーター

山本 憲治

第1R第1Zゾーンチェアパーソン

齋藤 尚仁

○ 国際会長感謝状

第2R第1Zゾーンチェアパーソン

阪井 大輔

第2R第2Zゾーンチェアパーソン

下田 伸一

第3R第1Zゾーンチェアパーソン

中谷 玲二

第3R第2Zゾーンチェアパーソン

日野 安信

第4R第1Zゾーンチェアパーソン

井上 誠

第4R第2Zゾーンチェアパーソン

末永 玲子

第5R第1Zゾーンチェアパーソン

藤井 明

第5R第2Zゾーンチェアパーソン

吉岡 茂樹

ガバナーズアワード

○ライオニズム大賞

第3Rの各クラブより、個人又は団体の活動がライオニズム(崇高な人道的奉仕活動)の精神に合致した活動をしていることを条件として推薦された団体又は個人

	活動資金援助金	受賞者各10万円		
表彰者	玉川 貞夫 様	推薦	登別ライオンズクラブ	
	志賀 俊哉 様	推薦	登別中央ライオンズクラブ	

○アクティビティアワード

・コロナ感染対策に積極的に活動をしたクラブ

「新型コロナワクチン職域接種」アクティビティ
函館元町ライオンズクラブ

・子ども食堂応援アクティビティ

苫小牧ハスカップライオンズクラブ
苫小牧ライオンズクラブ
苫小牧白鳥ライオンズクラブ
小樽ライオンズクラブ
余市ライオンズクラブ
小樽中央ライオンズクラブ
函館東ライオンズクラブこどもサポートクラブ支部

○会員増強アワード(2021年2月1日～2022年1月31日)

・会員増強最優秀賞(純増5名以上)

該当なし

・退会防止最優秀賞(退会会員0人、逝去による退会はカウントしない)

小樽ライオンズクラブ
小樽中央ライオンズクラブ
函館海峡ライオンズクラブ

○クラブ会報優秀賞

・会報を毎月発行されているクラブ

小樽ライオンズクラブ
小樽みなとライオンズクラブ
小樽中央ライオンズクラブ
厚真ライオンズクラブ

○LCIF最優秀アワード (2021年7月1日から2022年1月31日までの寄付金額上位3クラブ)

函館東ライオンズクラブ
苫小牧ハスカップライオンズクラブ
室蘭東ライオンズクラブ

○MJF最優秀アワード (2021年7月1日から2022年1月31日までに寄付金額上位3名)

及川 隆人 苫小牧ハスカップライオンズクラブ
馬場 哲也 函館東ライオンズクラブ
本所 光男 室蘭東ライオンズクラブ

○LCIFキャンペーン100達成クラブ賞 (100/100達成全クラブ)

函館ライオンズクラブ
函館北斗ライオンズクラブ
小樽ライオンズクラブ
ニセコライオンズクラブ
伊達ライオンズクラブ
登別ライオンズクラブ
室蘭東ライオンズクラブ
函館東ライオンズクラブ
函館臥牛ライオンズクラブ
函館グリーンライオンズクラブ
苫小牧ハスカップライオンズクラブ
むかわライオンズクラブ
苫小牧中央ライオンズクラブ
厚真ライオンズクラブ
北松山ライオンズクラブ

○ブランディング優秀賞

・年度初めより町内の2か所に設置している広告塔に、地区ガバナー及びクラブ会長スローガンを掲載し、ライオンズクラブの広報活動を積極的にされている

厚真ライオンズクラブ

地区内クラブ会員状況 (2021年7月1日～2022年2月28日)

R	Z	クラブ名	2021年7月	2022年2月
1	1	函館	22	21
		江差	13	9
		北檜山	25	25
		奥尻	13	13
		函館北斗	47	41
		木古内知内	43	43
		松前	39	37
R計		7LC	202	189
2	1	小樽	65	64
		余市	55	54
		岩内	40	38
		黒松内	53	54
	2	小樽中央	27	28
		倶知安	49	49
		小樽みなと	37	39
		二セコ	38	38
		小樽うしお	21	22
R計		9LC	385	386
3	1	室蘭	23	23
		洞爺	99	97
		伊達	53	53
		室蘭北斗	21	21
	2	登別	16	15
		室蘭東	49	46
		白老	53	53
		登別中央	19	20
R計		8LC	333	328

R	Z	クラブ名	2021年7月	2022年2月
4	1	函館東	50	49
		函館海峡	5	5
		上磯	30	28
		函館元町	32	32
		函館臥牛	21	19
	2	八雲	33	32
		森	37	36
		函館中央	28	27
		函館グリーン	16	18
		函館みなと	29	30
R計		10LC	281	276
5	1	苫小牧	28	26
		静内	57	56
		門別	26	25
		新冠	37	40
	2	苫小牧ハスカップ	35	34
		むかわ	31	31
		苫小牧中央	43	43
		安平	30	32
		厚真	34	35
		苫小牧白鳥	54	54
R計		10LC	375	376

R合計	2021年7月	44クラブ	1576
	2022年2月	44クラブ	1555

地区内アクティビティ報告 (2021年7月～2022年2月)

項目	金額		労力		献血		使用済み切手	
	件数	金額	件数	時間	人数	献血量/CC	クラブ	枚数
2021年7月	51	1,860,414	35	476.5	697	284,500	5	11,799
8月	88	3,718,879	58	948.5	477	219,800	1	722
9月	35	1,520,593	23	522	199	78,800	2	2,901
10月	83	3,149,219	91	893.5	701	319,800	4	9,164
11月	74	6,195,375	37	549.5	406	156,400	3	3,380
12月	83	4,635,773	67	604.5	270	107,400	5	29,804
2022年1月	48	2,459,628	39	67.5	247	97,800	2	4,850
2月	57	2,588,446	61	227	307	122,400	5	34,693
合計	519	26,128,327	411	4289	3,304	1,386,900	27	97,313

※献眼登録・献腎登録・献腎提供アクティビティなし

LCIFクラブ献金(MJF含む) (2021年7月~2022年2月)

R	Z	クラブ名	金額	
			\$	円
1	1	函館	2,280	253,421
		江差	0	0
		北檜山	2,432	279,209
		奥尻	0	0
	2	函館北斗	3,620	412,548
		木古内知内	2,200	253,594
		松前	2,233	246,859
R計			12,333	1,396,022
2	1	小樽	5,418	622,993
		余市	1,527	174,741
		岩内	1,344	154,489
		黒松内	1,164	134,000
	2	小樽中央	200	0
		倶知安	1,705	210,326
		小樽みなと	1,980	225,503
		ニセコ	2,609	296,904
		小樽うしお	1,282	147,324
		R計	17,229	1,966,280
3	1	室蘭	1,400	155,311
		洞爺	8,980	1,035,133
		伊達	7,461	836,642
		室蘭北斗	0	0
	2	登別	1,088	123,280
		室蘭東	7,800	878,069
		白老	2,008	229,390
		登別中央	288	32,660
R計			29,025	3,290,485

R	Z	クラブ名	金額	
			\$	円
4	1	函館東	14,017	1,554,512
		函館海峡	0	0
		上磯	1,150	129,300
		函館元町	640	72,512
		函館臥牛	1,600	177,014
	2	八雲	0	0
		森	720	81,867
		函館中央	622	70,852
		函館グリーン	900	101,952
		函館みなと	2,000	230,532
R計			21,649	2,418,541
5	1	苫小牧	184	23,000
		静内	1,568	179,126
		門別	400	46,107
		新冠	720	82,678
		苫小牧ハスカップ	14,000	1,555,282
	2	むかわ	2,611	296,904
		苫小牧中央	5,212	581,485
		安平	0	0
R計			31,699	3,568,047
R合計			111,935	12,639,375

レート \$1

2021年7月	110.633623円
8月	109.780750円
9月	109.925707円
10月	111.692203円
11月	113.703677円
12月	113.279003円
2022年1月	114.829990円
2月	115.265197円

MJF一覧

(2021年7月～2022年2月)

R	Z	クラブ名	献金者氏名	MJF回数	献金額	
					\$	円
1	1	函館	志賀松 晋	4	1,000	110,634
		函館	志賀松 智恵美	2	1,000	110,634
	2	函館北斗	白川 博康	1	1,000	111,693
		函館北斗	松浦 則雄	10	1,000	114,830
		函館北斗	斉藤 尚仁	3	1,000	110,634
2	1	小樽	加藤 朋二	3	558	61,528
3	1	室蘭	斎藤 博	1	1,000	110,634
		洞爺	目良 浩一	2	1,000	115,266
		洞爺	泉 謙之	1	1,000	115,266
		洞爺	鈴木 雅善	3	1,000	115,266
		洞爺	白川 英治	2	1,000	115,266
		洞爺	中谷 玲二	3	1,000	115,266
		洞爺	山戸 準也	2	1,000	115,266
		伊達	須藤 敏幸	3	1,000	110,634
		伊達	山木 博孝	1	1,000	110,634
		伊達	壽浅 雅俊	40	1,000	109,926
	2	室蘭東	本所 光男	41	4,000	447,260
		室蘭東	紙谷 好宜	1	1,000	113,208
		室蘭東	西條 隆	1	1,000	114,830
		室蘭東	早坂 憲二	3	1,000	114,830
		白老	中村 祐志	1	1,000	113,704
4	1	函館東	馬場 哲也	18	10,000	1,097,808
	2	函館みなと	奥山 幸一	19	1,000	115,266
		函館みなと	作並 真一	5	1,000	115,266
5	1	苫小牧ハスカップ	吉原 成昌	27	1,000	110,634
		苫小牧ハスカップ	富田 明久	3	1,000	110,634
		苫小牧ハスカップ	及川 隆人	51	10,000	1,100,628
		苫小牧ハスカップ	横山 仁太郎	6	1,000	111,693
		苫小牧ハスカップ	出頭 万志子	1	1,000	111,693
	2	苫小牧中央	田中 稔	29	1,000	109,781
		苫小牧中央	渡部 義男	11	1,000	109,781
		苫小牧中央	林 謙治	6	1,000	111,693
		苫小牧中央	久保 真一	1	1,000	111,693

物故会員ご芳名



L 相樂 正博 (静内 LC)
2021年5月17日 (享年74歳)



L 松田 悟 (岩内 LC)
2021年6月12日 (享年72歳)



L 壽淺 弘幸 (伊達 LC)
2021年7月17日 (享年90歳)



L 黒澤 壽紀 (厚真 LC)
2021年8月7日 (享年79歳)



家族会員
L 澤田 マリ子 (函館北斗 LC)
2021年8月25日 (享年79歳)



L 澤田 幸治 (小樽 LC)
2021年9月25日 (享年85歳)



L 工藤 誠治 (森 LC)
2021年10月16日 (享年77歳)



L 小林 政基 (岩内 LC)
2021年11月20日 (享年59歳)



L 成田 繁 (苫小牧 LC)
2021年12月7日 (享年97歳)



L 中村 秀章 (松前 LC)
2022年1月1日 (享年67歳)



L 菊地 要一 (函館臥牛 LC)
2021年1月12日 (享年84歳)



家族会員
L 荒川 芳子 (室蘭東 LC)
2022年2月5日 (享年86歳)



L 鈴木 文雄 (洞爺 LC)
2022年2月7日 (享年83歳)



L 小嶋 敏之 (余市 LC)
2022年2月20日 (享年97歳)

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

